

特別演題プログラム

会頭講演

6月1日(土) 11:00~12:00 第1会場

病人さんに還る

座長：久光 正（昭和大学）

演者：三谷 和男（奈良県立医科大学大和漢方医学薬学センター／三谷ファミリークリニック）

特別講演 1

6月1日(土) 9:00~10:00 第1会場

儒教の身体観

座長：峯 尚志（峯クリニック）

演者：加地 伸行（大阪大学 名誉教授）

特別講演 2

6月1日(土) 14:10~15:10 第1会場

漢方近代化へ細野史郎先生の足跡

座長：山崎 正寿（漢方京口門診療所）

演者：中田 敬吾（聖光園細野診療所）

特別講演 3

6月1日(土) 14:10~15:10 第2会場

軟骨伝導の東洋医学への応用

座長：貝沼 茂三郎（富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座）

第3の聴覚「軟骨伝導」の発見から応用まで

細井 裕司（奈良県立医科大学）

東西医学の接点：耳針から軟骨伝導による臨床応用へ

吉田 宗平（関西医療大学）

教育講演 1

6月1日(土) 17:20~18:20 第4会場

医師に知ってほしい最新口臭医学

座長：王 宝禮（大阪歯科大学 歯科医科教育開発室）

福原 慎也（医療法人康和会 えのもとクリニック）

演者：本田 俊仁（医療法人慈慶会ほんだ歯科）

王 宝禮（大阪歯科大学歯科医科教育開発室）

教育講演 2

6月1日(土) 11:00~12:00 第5会場

臨床研究のための統計学の基礎知識

座長：高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部／総合診療科・漢方内科）

演者：新谷 歩（大阪公立大学大学院医学研究科医療統計学）

特別演題プログラム

教育講演 3

6月2日(日) 9:00~10:00 第4会場

野の薬草を探訪する

座長：中島 正光（広島国際大学薬学部生薬漢方診療学／国立病院機構呉医療センター 漢方診療科）
 峯 尚志（峯クリニック）

くすりびと

小川 康（森のくすり塾）

野の薬草を探訪する

吉本 悟（薬王堂漢方薬局）

教育講演 4

6月2日(日) 10:50~11:50 第6会場

座長：中道 聖子（長崎大学保健センター）

参加型漢方医学教育のすすめ

貝沼茂三郎（国立大学法人富山大学）

漢方 e-learning を用いた ICT 活用教育

伊藤 亜希（横浜薬科大学）

日本東洋医学会学術賞受賞講演

6月1日(土) 10:35~11:00 第1会場

腹診シミュレータの開発 ～漢方医学で重要な腹診を学習、標準化するためのシミュレータ～

座長：三谷 和男（奈良県立医科大学大和漢方医学薬学センター／三谷ファミリークリニック）
 演者：矢久保修嗣（日本歯科大学生命歯学部内科学講座）

特別企画1

6月2日(日) 10:35~11:35 第1会場

生と死について ～禅僧と死生学者の視点～

座長：藤原 久義（兵庫県立尼崎総合医療センター）
 小野 孝彦（島田市立総合医療センター）

禅僧から見た死生観、日々にかす

小林 玄德（京都五山 相国寺、僧堂師家）

死生におけるコンパッションと慈悲

山崎 浩司（静岡社会健康医学大学院大学）

特別演題プログラム

特別企画2

6月2日(日) 10:35~11:35 第2会場

ISJKM (International Society for Japanese Kampo Medicine) Special Events
[Evaluation of the Japanese Kampo Medicine Questionnaire in German Patients.]

Chairperson : Yoshiharu Motoo (Department of internal medicine, Saiseikai Fukui Hospital, Fukui, Japan)

Speaker : Silke Cameron (President of ISJKM, University of Göttingen, Germany)

特別公演

6月1日(土) 13:10~14:00 第1会場

未来につなぐ和太鼓の力

大阪府立芥川高等学校 和太鼓部

和太鼓のイノベーションと若い力の育成

山下 勉 (大阪府立芥川高等学校 和太鼓部 名誉顧問)

大阪家庭薬協会講演

6月1日(土) 17:20~18:20 第2会場

座長 : 吉田 麻美 (藍野病院 内科)

西本 隆 (医療法人社団岐黄会 西本クリニック)

正露丸の歴史と新しい知見

柴田 仁 (大阪家庭薬協会最高顧問理事/大幸薬品株式会社代表取締役会長)

樋屋奇應丸の歴史と新たな知見

坂上 隆彦 (大阪家庭薬協会会長/樋屋製薬株式会社)

車座講演

5月31日(金) 15:00~18:30 第2会場

腹証奇覧・奇覧翼を読み解く

座長 : 峯 尚志 (峯クリニック)

山崎 武俊 (洛和会音羽リハビリテーション病院 内科)

1. 腹証奇覧を生んだ時代背景を語る
竹本 喜典 (タケモトクリニック)
2. 腹証奇覧と奇覧翼はどのようにして生まれたのか ~師匠と弟子の物語を語る~
峯 尚志 (峯クリニック)
酒谷 勝 (株式会社ツムラ)
3. 師匠と弟子の腹診図から読み解けるもの ~客観性と主観性、そこから導きだす普遍性~
峯 尚志 (峯クリニック)
紀 優子 (きの小児科医院)
4. 人体の解剖学的構造と生理的機能から腹証を考える
村田 昭人 (日本姿勢保健均整師会 理事長/村田均整院)
紀 優子 (きの小児科医院)

特別演題プログラム

シンポジウム1

6月1日(土) 15:15~16:45 第1会場

補血とは何か ー四物湯を解剖するー パート1 四物湯総論

座長：峯 尚志（峯クリニック）
梁 哲成（やんハーブクリニック）

- S1-1 四物湯の秘密（プロローグ）
梁 哲成（やんハーブクリニック）
- S1-2 四物湯の君薬当归を知る ー当归をはぐくむ古都奈良の取り組みー
西原 正和（奈良県薬事研究センター）
- S1-3 四物湯はどこからきてどこに行くのか
松岡 尚則（公益財団法人研医会）
- S1-4 四物湯の秘密
梁 哲成（やんハーブクリニック）

シンポジウム2

6月1日(土) 16:50~18:20 第1会場

補血とは何か ー四物湯を解剖するー パート2 臨床の現場より四物湯に迫る

座長：峯 尚志（峯クリニック）
梁 哲成（やんハーブクリニック）

- S2-1 女性医療と四物湯
別府 正志（東京医科歯科大学）
- S2-2 めまいと四物湯
千福 貞博（センブククリニック）
- S2-3 神経障害性疼痛に対する漢方方剤
平田 道彦（平田ペインクリニック）
- S2-4 こころの危機の時代と四物湯の意義
田原 英一（公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）
- S2-5 自閉スペクトラム症の中核症状治療のパラダイムシフトとなった四物湯
川嶋浩一郎（つちうら東口クリニック／横浜薬科大学漢方漢薬調査研究センター）
- S2-6 がん治療における四物湯の可能性 ～十全大補湯の免疫薬理作用から考察する～
早川 芳弘（富山大学和漢医薬学総合研究所生体防御学領域）

シンポジウム3

6月1日(土) 15:15~17:15 第2会場

先端科学と漢方医学 ー AI の東洋医学への応用ー

座長：酒谷 薫（東京大学高齢社会総合研究機構）
王 宝禮（大阪歯科大学 歯科医科教育開発室）

- S3-1 一般血液検査データの AI 解析による認知症リスク判定法の研究：
AI による東洋医学と西洋医学の融合を目指して
酒谷 薫（東京大学高齢社会総合研究機構）

特別演題プログラム

- S3-2 中国の中医学における AI の応用
藤田 康介（上海 TOWA クリニック中国伝統医学医師）
- S3-3 AI と生体センサーを活用したヘルスケア対策
湯田 恵美（東北大学 大学院情報科学研究科）

シンポジウム 4

6月1日（土） 16:50～18:20 第3会場

COVID-19 後遺症における漢方

座長：西田 慎二（にしだクリニック）
水野 泰行（関西医科大学心療内科学講座）

- S4-1 long COVID の病態と治療 古典と経験を組み合わせて
加島 雅之（熊本赤十字病院総合内科）
- S4-2 Post-COVID-19 ME/CFS に対する非薬物療法と薬物療法
岡 孝和（国際医療福祉大学成田病院診療内科）
- S4-3 COVID-19 急性期～慢性期の漢方治療が long COVID に及ぼす影響について
小野 理恵（東北大学病院 漢方内科）
- S4-4 SARS-CoV-2 が生体に与える影響と漢方薬の効果について
鍋島 茂樹（福岡大学医学部総合診療学）

シンポジウム 5

6月1日（土） 9:00～10:30 第4会場

産後うつは鬱病ではない

座長：浮田 徹也（医療法人せせらぎ会 浮田クリニック）
梶本めぐみ（関西医科大学総合医療センター 産婦人科）

- S5-1 ガイドラインからみた産後うつの取り扱い
佐藤 昌司（大分県立病院）
- S5-2 産後うつは鬱病ではない
中田 英之（泉州統合クリニック）

シンポジウム 6

6月2日（日） 8:30～10:30 第1会場

口訣の過去現在未来

座長：新谷 卓弘（やすらぎ内科）
岡田 直己（かがやき糖尿病内分泌クリニック新神戸）

- S6-1 口訣に関するアンケート調査報告
新沢 敦（にいざわ内科・漢方クリニック）
- S6-2 口訣は漢方臨床の原点
三瀧 忠道（福島県立医科大学会津医療センター）
- S6-3 中医学の口訣
平馬 直樹（平馬医院）

特別演題プログラム

S6-4 口訣の形態素を素性とした電子データ化の可能性

高岡 裕 (富山大学附属病院 医療情報・経営戦略部 (計算創薬・数理医学講座))

シンポジウム 7

6月2日(日) 13:10~15:10 第1会場

一貫堂における補と瀉について考える

座長：中島 正光 (広島国際大学薬学部生薬漢方診療学 / 国立病院機構呉医療センター 漢方診療科)
松川 義純 (松川医院)

S7-1 一貫堂医学・解毒証体質における補瀉とは？

矢数 芳英 (温知堂矢数医院)

S7-2 一貫堂医学の本質を未来に継承するために

西本 隆 (医療法人社団岐黄会 西本クリニック)

S7-3 一貫堂瘀血証の補と瀉

日笠 久美 (河崎医院附属淡路東洋医学研究所)

S7-4 「補」と「瀉」の実際

室賀 一宏 (オペラシティクリニック)

S7-5 漢方一貫堂の「瀉中に補を求める」とは何を意味するか ~防風通聖散を中心に

西森 佐藤 婦美子 (西森なおのてクリニック)

S7-6 伊藤良先生からの補瀉の教え

中本佳代子 (大阪漢方医学振興財団)

シンポジウム 8

6月2日(日) 15:20~17:20 第1会場

慢性腎臓病に対する漢方治療アップデート

座長：平山 暁 (つくば平山クリニック / 国立大学法人筑波技術大学 名誉教授)
澤井 一智 (阪神医療生活協同組合第三診療所)

S8-1 慢性腎臓病 (CKD) に対する漢方治療の基礎的検討

—CKD における酸化ストレスと漢方薬の効果—

平山 暁 (つくば平山クリニック)

S8-2 慢性腎臓病における黄耆単味 (10g) 煎じ液追加服用の効果

(CKD stage 3b または 4 の 16 例、内 11 例は 5 年間以上の観察)

薄木成一郎 (うすき内科・循環器科)

S8-3 黄耆研究の short discussion

小野 孝彦 (島田市立総合医療センター)

S8-4 心腎相関と漢方治療

北村 順 (新神戸きたむら内科 循環器・漢方クリニック)

S8-5 慢性腎臓病に対する漢方治療の臨床応用

和田健太郎 ((医社) 日本鋼管福山病院 腎臓内科・透析センター)

特別演題プログラム

シンポジウム 9

6月2日(日) 8:30~10:30 第2会場

糖尿病と漢方 ～糖尿病治療 2024：最良の糖尿病治療をめざして～

座長：吉田 麻美（藍野病院 内科）
有島 武志（医療法人宝有会 ありしま内科）

S9-1 糖尿病治療のオーバービュー

今川 彰久（大阪医科薬科大学）

S9-2 糖尿病医療学—協同して最善の利益を

石井 均（奈良県立医科大学）

S9-3 一に養生、二に看病 糖尿病の病人さんに還る

三谷 和男（奈良県立医科大学大和漢方医学薬学センター／三谷ファミリークリニック）

S9-4 糖尿病治療における漢方の役割

吉田 麻美（藍野病院 内科）

指定発言

大澤 伸昭（大阪医科薬科大学 名誉教授）

シンポジウム 10

6月2日(日) 15:20~17:20 第2会場

傷寒論と温病

座長：田澤 寛子（医療法人社団真養会 田沢医院）
玉嶋 貞宏（玉嶋血液内科・漢方診療所）

S10-1 傷寒論と温病論

菅沼 栄（えみクリニック東大前）

S10-2 傷寒と温病における陰について

玉嶋 貞宏（玉嶋血液内科・漢方診療所）

S10-3 傷寒・金匱方に魅せられて

中川 良隆（中川内科医院）

シンポジウム 11

6月2日(日) 13:40~15:40 第5会場

脳科学と心のケア 漢方と鍼灸

座長：中原 英博（森ノ宮医療大学医療技術学部）
正山 勝（好寿会 美原病院 精神科・漢方外来）

S11-1 脳の情報処理から健康に迫る「情報医療」の可能性
～健康になる力を引き出す医療へ～

本田 学（国立精神・神経医療研究センター）

S11-2 脳の老廃物除去システムである Glymphatic system における五苓散の役割

仁井田りち（慶應義塾大学医学部漢方医学センター）

S11-3 鍼灸の脳血流に及ぼす効果

内田 さえ（東京都健康長寿医療センター研究所・自律神経機能研究室）

特別演題プログラム

S11-4 ストレス疾患患者の診療における、心身相関と心身一如

西田 慎二（にしだクリニック）

緊急シンポジウム

6月2日（日） 13:10～14:40 第2会場

繰り返される自然災害における東洋医学の役割

座長：三谷 和男（奈良県立医科大学大和漢方医学薬学センター／三谷ファミリークリニック）

若山 育郎（関西医療大学）

SS-1 阪神淡路大震災から考える東洋医学の役割

岡田 直己（医療法人 KDEC かがやき糖尿病内分泌クリニック新神戸）

SS-2 繰り返される自然災害における東洋医学の役割、東日本大震災・熊本地震

高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部／総合診療科・漢方内科）

SS-3 関東・東北豪雨における鍼灸マッサージ支援

三輪 正敬（災害鍼灸マッサージプロジェクト、東京都立大学人文科学研究科）

SS-4 能登半島地震での漢方の活用

一宮 佑輔（公立穴水総合病院内科）

SS-5 学会としての対応のまとめ ～能登半島地震発生に際して～

砂川 正隆（昭和大学医学部生理学講座生体制御学部門）

ミニシンポジウム 1

6月1日（土） 9:00～10:10 第3会場

リウマチ関連疾患をどう診療するか

座長：新澤 敦（にいざわ内科・漢方クリニック）

福島 裕造（福島整形外科医院）

MS1-1 RA における部分寛解・二次無効例での漢方薬の臨床応用

小暮 敏明（前橋ふえきクリニック）

MS1-2 線維筋痛症に対する漢方診療

藤永 洋（富山県立中央病院）

MS1-3 漢方がもたらす次のブレイクスルー ～T2T を越えて～

津田篤太郎（新潟医療福祉大学）

MS1-4 最後は OA に悩まされる～変形性関節症の治療戦略

富澤 英明（東京蒲田病院 整形外科）

ミニシンポジウム 2

6月1日（土） 10:20～11:50 第3会場

小児科日常診療の漢方・鍼灸 治療の和

座長：坂崎 弘美（さかざきこどもクリニック）

尾崎 朋文（森ノ宮医療大学）

MS2-1 COVID19 禍後の不定愁訴に対する小児漢方診療

草鹿砥宗隆（医療法人 KMG 小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター）

特別演題プログラム

- MS2-2 小児はりの機序を考える
松熊 秀明 (森ノ宮医療大学)
- MS2-3 疳虫の病理、養生、鍼灸治療について
山口 誓己 (志庵鍼灸院)
- MS2-4 小児のアレルギー疾患と漢方診療
木許 泉 (医療法人広瀬クリニック)

ミニシンポジウム 3

6月1日(土) 14:10~15:20 第3会場

周産期および産褥期への東洋医学的アプローチ

座長：梶本めぐみ (関西医科大学総合医療センター 産婦人科)
浮田 徹也 (医療法人せせらぎ会 浮田クリニック)

- MS3-1 悪露貯留に伴う産後子宮復古不全に対する桂枝茯苓丸投与の効果：
非ランダム化比較試験
浮田 真吾 (医療法人せせらぎ会 浮田クリニック)
- MS3-2 RPOC (retained products of conception) に対する桂枝茯苓丸の使用経験
藤田 浩平 (大津赤十字病院 産婦人科)
- MS3-3 産褥期の不定愁訴に対する鍼灸治療の果たす役割
辻内 敬子 (せりえ鍼灸室)
- MS3-4 帝王切開後の大量出血に人参製剤の関与が疑われた 1 症例
福田 功 (独立行政法人国立病院機構東京病院麻酔科)

ミニシンポジウム 4

6月1日(土) 15:30~16:40 第3会場

漢方で頭痛に挑む

座長：棚田 大輔 (阪南中央病院 緩和医療科)
來村 昌紀 (らいむらクリニック)

- MS4-1 東洋医学的考え方とコミュニケーションの重要性
來村 昌紀 (らいむらクリニック)
- MS4-2 頸部神経ブロックを繰り返し行っていた頸性頭痛に対して、
治打撲一方と桂枝茯苓丸 が奏功した症例
穴山 玲子 (高知医療センター)
- MS4-3 片頭痛を中心に呉茱萸湯証を考える
黒瀬喜久雄 (黒瀬クリニック)
- MS4-4 頭痛診療で実感した、地域差による漢方診療の多様性
南澤 潔 (亀田総合病院 東洋医学診療科)

特別演題プログラム

ミニシンポジウム 5

6月1日(土) 9:00~10:10 第5会場

乳腺疾患における漢方治療

座長：池田 克実（大阪市立総合医療センター 乳腺外科）
 高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部／総合診療科・漢方内科）

- MS5-1 乳癌治療の支持療法としての漢方治療（漢方治療効果の検討および方剤の使い分け）
 住吉 一浩（医療法人 乳腺ケア 泉州クリニック）
- MS5-2 乳腺症に対する漢方治療の試み
 岸本圭永子（けいクリニック）
- MS5-3 大学病院における乳癌漢方治療
 近藤 奈美（埼玉医科大学国際医療センター）
- MS5-4 進行性核上麻痺を合併した乳癌患者に半夏厚朴湯術前予防投与を行った 1 例
 池田 克実（大阪市立総合医療センター）

ミニシンポジウム 6

6月1日(土) 14:10~15:20 第5会場

原因不明の痛みに対応する

座長：福永 智栄（姫路赤十字病院 緩和ケア内科）
 菅原 健（健康科学大学／健友堂クリニック）

- MS6-1 原因不明の痛みの軽減と ADL 向上に漢方薬が役立った 2 症例
 松岡由里子（国立病院機構 大阪刀根山医療センター）
- MS6-2 COVID-19 後遺障害としての全身の筋肉痛、関節痛に対して
 柴胡桂枝乾姜湯合当帰芍薬散加減（煎じ薬）が有効であった 1 症例
 山田 伸（日本赤十字社和歌山医療センター）
- MS6-3 「痛覚変調性疼痛」は「気血水変調性疼痛」
 竹田 貴雄（北九州総合病院）
- MS6-4 附子の鎮痛作用と疝の概念
 菅原 健（健友堂クリニック）

ミニシンポジウム 7

6月1日(土) 15:30~16:40 第5会場

耳鼻科関連疾患と漢方治療

座長：岡安 唯（奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）
 白井 明子（金沢大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

- MS7-1 耳鳴に対する翳風への円皮鍼の効果
 犬飼 賢也（いぬかい耳鼻科クリニック／新潟大学医歯学総合病院 医科総合診療科）
- MS7-2 味覚障害診療における漢方療法
 任 智美（兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- MS7-3 耳管狭窄症に当帰四逆加呉茱萸生姜湯が奏効した一例
 中尾 桂子（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）

特別演題プログラム

MS7-4 耳鳴りに伴う頭内爆発音症候群に牛車腎気丸が奏功した1例

岡安 唯 (奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

ミニシンポジウム 8

6月1日(土) 16:50~18:00 第5会場

緑内障の漢方治療 ~目の不調でも腹を診る~

座長: 山本 昇伯 (山本眼科医院 東洋医学研究所)

藤東 祥子 (ふじとう眼科医院)

MS8-1 点眼薬が不要になった緑内障の一例

藤東 祥子 (ふじとう眼科医院)

MS8-2 漢方煎じ薬が奏功した原発開放隅角緑内障2症例の長期経過 - 第2報

黒木 悟 (黒木眼科医院)

MS8-3 緑内障性視野障害への鍼施術

春日井真理 (千秋針灸院)

MS8-4 正常眼圧緑内障に対する当帰芍薬散の効果

有田龍太郎 (東北大学病院)

MS8-5 漢方治療を継続した緑内障症例について

風戸 陽子 (城西病院)

ミニシンポジウム 9

6月1日(土) 10:20~11:50 第9会場

慢性膀胱炎の漢方治療

座長: 鳥本 一匡 (奈良県立医科大学 泌尿器科)

井上 貴博 (三重大学大学院医学系研究科 腎泌尿器外科)

MS9-1 当科での難治性膀胱炎への漢方治療について

大岡 均至 (独立行政法人 国立病院機構 神戸医療センター)

MS9-2 五淋散が奏効した高齢女性の複雑性膀胱炎の3例

鳥本 一匡 (奈良県立医科大学 泌尿器科)

MS9-3 慢性膀胱炎に対する漢方治療

井上 雅 (みやびウロギネクリニック)

MS9-4 慢性膀胱炎の漢方治療に悩んだら六君子湯か麦門冬湯を処方してみませんか?

二宮 典子 (二宮レディースクリニック)

MS9-5 尿路感染症に対する漢方治療について

黒川慎一郎 (くろかわクリニック)

ミニシンポジウム 10

6月2日(日) 9:00~10:10 第3会場

循環器疾患で使う漢方薬

座長: 山崎 武俊 (洛和会音羽リハビリテーション病院 内科)

土倉潤一郎 (土倉内科循環器クリニック)

特別演題プログラム

MS10-1 冠攣縮性狭心症の漢方治療

北村 順（新神戸きたむら内科 循環器・漢方クリニック）

MS10-2 動悸に対する漢方治療

山崎 武俊（洛和会音羽リハビリテーション病院）

MS10-3 演題取下げ

MS10-4 当院循環器内科における漢方薬処方状況の検討

小笹 寧子（京都大学医学部附属病院漢方診療ユニット）

MS10-5 肺癌治療中の心嚢液貯留に対し、五苓散が著効した2例（第2報）

高野 信二（独立行政法人国立病院機構四国がんセンター）

ミニシンポジウム 11

6月2日（日） 10:20～11:30 第3会場

めまいと漢方治療

座長：任 智美（兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

仙頭正四郎（仙頭クリニック）

MS11-1 頸性めまい、緊張型頭痛治療のために重要な「肩こり治療」における漢方薬の有用性

高橋 祥（たかはし脳外科皮フ科医院）

MS11-2 糖尿病性自律神経障害に伴う下痢やふらつきに真武湯が著効した2症例

及川 哲郎（東京医科大学病院漢方医学センター）

MS11-3 肝陽化風による難治性めまいに漢方治療が有効であった1例

白井 明子（金沢大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

MS11-4 釣藤散の「立位での頭部回旋や伸展により誘発されるめまい」に対する有効性（後方視的研究）

平澤 一浩（戸田中央総合病院耳鼻咽喉科）

ミニシンポジウム 12

6月2日（日） 13:40～14:50 第3会場

悪性疾患に対する漢方 — 未病と末病 —

座長：重河 嘉靖（国立病院機構大阪南医療センター 外科）

元雄 良治（福井県済生会病院 内科）

MS12-1 外科医は漢方（くすり）！ —ある下部胆管癌症例での漢方の経験を通じて—

重河 嘉靖（国立病院機構大阪南医療センター）

MS12-2 がんに対する中西医結合治療経験

清水 雅行（医療法人社団宏洋会 清水内科外科医院）

MS12-3 膵臓癌への中薬治療の試み

平崎 能郎（千葉大学大学院医学研究院和漢診療学）

MS12-4 癌治療中の諸症状に半夏厚朴湯が有効だった3症例

藤本 誠（富山大学附属病院和漢診療科）

MS12-5 乳癌術後薬物療法中の下痢に対し桂枝加芍薬湯が効果的だった症例

伊藤 亜樹（秋田赤十字病院 乳腺外科）

特別演題プログラム

ミニシンポジウム 13

6月2日(日) 15:00~16:30 第3会場

Let's discuss it in English! "Encounters with Kampo Medicine and its use in current position"

座長：高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部）
鈴木 朋子（埼玉医科大学総合診療内科 東洋医学科兼任）

MS13-1 Encounter with oriental medicine and its benefits for primary care and community health

緒方 理子（川崎市立多摩病院）

MS13-2 Encounter with Kampo medicine and its benefits for follow-up with patients after emergency department visit

秤谷 有紗（Tuebingen University Hospital）

MS13-3 Encounter with Kampo medicine (Participation in Oriental Medicine Circle activities) and its use in child psychiatry

岡田 将平（神戸大学病院 精神神経科）

MS13-4 Inheritance of Kampo medicine: My experience and challenge

畝田 一司（福島県立医科大学会津医療センター）

MS13-5 My Journey with Chinese Medicine and Its Application in My General Practice

鈴木 富雄（大阪医科薬科大学病院総合診療科）

ミニシンポジウム 14

6月2日(日) 10:20~11:30 第4会場

漢方講演で伝えたいこと、その工夫

座長：井齋 偉矢（医療法人徳洲会 日高徳洲会病院）
高橋 浩子（ひろこ漢方内科クリニック）

MS14-1 不都合な事実を隠さない！

新見 正則（新見正則医院）

MS14-2 漢方をもっと身近に ～外来をもっと楽しく～

坂崎 弘美（さかざきこどもクリニック）

MS14-3 アナタは第三の師をどのように活用していますか？

飯塚 徳男（山口総合健診センター）

MS14-4 大きなハードルを小さなものに

福原 慎也（医療法人康和会 えのもとクリニック）

MS14-5 サイエンス漢方処方に基づいた漢方講演

井齋 偉矢（医療法人徳洲会 日高徳洲会病院）

ミニシンポジウム 15

6月2日(日) 9:00~10:10 第5会場

生物学的製剤全盛期における皮膚科漢方治療

座長：夏秋 優（兵庫医科大学 皮膚科学）
小林 裕美（こばやし皮膚科クリニック）

特別演題プログラム

MS15-1 皮膚科における生物学的製剤使用の現況 ～神戸大学医学部附属病院・炎症性皮膚疾患専門外来の取組も含めて～

福本 毅（神戸大学）

MS15-2 難治性円形脱毛症に対する漢方治療

山本 篤志（やまもと皮膚科・漢方クリニック）

MS15-3 掌蹠膿疱症に対する漢方の活用

鵜飼 恭子（医療法人 マリイズ診療所）

MS15-4 尋常性乾癬に対する漢方治療の意義

高橋 邦明（高橋皮膚科）

ミニシンポジウム 16

6月2日(日) 10:20～11:30 第5会場

多汗症と漢方治療

座長：夏秋 優（兵庫医科大学 皮膚科学）

山本 篤志（やまもと皮膚科・漢方クリニック）

MS16-1 漢方薬による多汗症治療～乾姜剤を中心に

津嶋 伸彦（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）

MS16-2 発汗障害における中医弁証と日本漢方の折衷

田中耕一郎（東邦大学医療センター大森病院）

MS16-3 現代医学における多汗症診療に漢方が果たせる役割

柳原 茂人（かねとも皮膚科クリニック）

MS16-4 多汗症に漢方治療を試みる

田原 英一（公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）

MS16-5 多汗症の診断と治療（当院における治療結果と考察）

天津 朗典（医療法人優志会あまつ皮ふ科）

ミニシンポジウム 17

6月2日(日) 13:40～14:50 第11会場

小児心身の漢方治療

座長：奥見 裕邦（医方会奥見診療所／大阪総合医学教育研究会附属親と子の診療所）

大石 興（橋本市民病院小児科）

MS17-1 食に不安がある子どもたち～回避・制限性食物摂取症にも漢方薬～

坂崎 弘美（さかざきこどもクリニック）

MS17-2 漢方は効いているのか

藤田 仁志（藤田小児科内科医院）

MS17-3 起立性調節障害と養生訓

吉田 誠司（大阪医科薬科大学病院）

MS17-4 小児心身への漢方治療 - その作用機序の考察も含めて

黒木 春郎（医療法人社団嗣業の会 こどもとおとなのクリニック パウルーム）

特別演題プログラム

ミニシンポジウム 18

6月2日(日) 10:30~11:40 第12会場

漢方診療ドクター General ～漢方問診の極意入門～

座長：千福 貞博（センブククリニック）
鈴木 富雄（大阪医科薬科大学病院総合診療科）

MS18-1 診断しにくいこんな症状に対しては？

鈴木 富雄（大阪医科薬科大学病院総合診療科）

MS18-2 漢方問診の極意入門

下村 裕章（しもむら内科クリニック）

MS18-3 この疾患は、漢方の方が得意かな？

千福 貞博（センブククリニック）

MS18-4 中医学的問診

八幡 暁直（HABA クリニック）

鍼灸特別セミナー 1

6月1日(土) 14:10~17:10 第9会場

診療ガイドラインと鍼灸治療 1

AC1-1 頭痛の診療ガイドライン 2021 で推奨されている片頭痛、緊張型頭痛、期待されている薬剤使用過多による頭痛に対する鍼灸治療の実際

座長：若山 育郎（関西医療大学）
演者：菊池 友和（日本鍼灸理療専門学校附属鍼灸院）

AC1-2 がん患者の症状緩和に対する鍼灸治療

座長：南 治成（南心堂鍼灸治療室）
演者：福田 文彦（明治国際医療大学 鍼灸学講座）

AC1-3 顔面神経麻痺の回復・後遺症の軽減を目的とした鍼治療

座長：津田篤太郎（新潟医療福祉大学リハビリテーション学部鍼灸健康学科）
演者：粕谷 大智（新潟医療福祉大学）

鍼灸特別セミナー 2

6月2日(日) 9:00~12:00 第9会場

診療ガイドラインと鍼灸治療 2

AC2-1 認知症に対する鍼灸治療

座長：和辻 直（明治国際医療大学鍼灸学部鍼灸学講座／明治国際医療大学附属鍼灸センター）
演者：江川 雅人（新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科）

AC2-2 慢性疼痛診療ガイドライン鍼灸分野の紹介と臨床について

座長：金子聡一郎（新潟医療福祉大学リハビリテーション学部鍼灸健康学科）
演者：南波 利宗（なんば鍼灸院）

特別演題プログラム

AC2-3 顔面神経麻痺発症後 1 年未満と 1 年以上に対する鍼灸治療の効果

座長：堀口三恵子（コウ鍼灸治療院）
 演者：中村 真理（まり鍼灸院）

漢方アドバンスセミナー 1

5月31日（金） 14:00～14:30 第4会場

一步進んだ漢方基礎理論：漢方自己学習のキモ陰陽虚実寒熱の関係性

座長：西本 隆（医療法人社団岐黄会 西本クリニック）
 演者：吉富 誠（梶原町立梶原病院）

漢方アドバンスセミナー 2

5月31日（金） 14:30～15:00 第4会場

一步進んだ漢方基礎理論：黄帝内経素問から五臓論を理解する

座長：吉富 誠（梶原町立梶原病院）
 演者：西田 慎二（にしだクリニック）

漢方アドバンスセミナー 3

5月31日（金） 15:00～15:30 第4会場

一步進んだ漢方基礎理論：初学者にもわかる一步進んだ日本漢方と中医学

座長：西田 慎二（にしだクリニック）
 演者：加島 雅之（熊本赤十字病院）

漢方アドバンスセミナー 4

5月31日（金） 15:30～16:00 第4会場

一步進んだ漢方基礎理論：一步進んだ舌診の診断とその応用

座長：加島 雅之（熊本赤十字病院総合内科）
 演者：並木 隆雄（国際医療福祉大成田病院）

漢方アドバンスセミナー 5

5月31日（金） 16:00～16:30 第4会場

一步進んだ漢方基礎理論：初学者にもわかる一步進んだ腹診 気血水の病態をより容易に解析できる補助腹診 ～経絡腹診～

座長：並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院 予防医学センター）
 演者：頼 建守（漢方医療 頼クリニック）

漢方アドバンスセミナー 6

5月31日（金） 16:30～17:00 第4会場

一步進んだ漢方基礎理論：初学者にもわかる一步進んだ脈診

座長：頼 建守（漢方医療 頼クリニック）
 演者：西本 隆（医療法人社団岐黄会 西本クリニック）

特別演題プログラム

漢方アドバンスセミナー 7

5月31日(金) 17:00~17:30 第4会場

一歩進んだ漢方基礎理論：初学者にもわかる一歩進んだ生薬総論

座長：西本 隆（医療法人社団岐黄会 西本クリニック）
演者：牧野 利明（名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学分野）

漢方アドバンスセミナー 8

5月31日(金) 17:30~18:00 第4会場

一歩進んだ漢方基礎理論：初学者にもわかる一歩進んだ方剤総論

座長：牧野 利明（名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学分野）
演者：長瀬 眞彦（吉祥寺中医クリニック）

漢方ビギナーズセミナー 1

5月31日(金) 14:00~14:20 第11会場

漢方をどのように学ぶか

座長・演者：下村 裕章（しもむら内科クリニック）

漢方ビギナーズセミナー 2

5月31日(金) 14:30~15:10 第11会場

漢方の基本～表裏寒熱・虚実～

座長：下村 裕章（しもむら内科クリニック）
演者：八幡 暁直（HABA クリニック）

漢方ビギナーズセミナー 3

5月31日(金) 15:20~16:00 第11会場

漢方の基本～気血水～

座長：八幡 暁直（HABA クリニック）
演者：福原 慎也（医療法人康和会 えのもとクリニック）

漢方ビギナーズセミナー 4

5月31日(金) 16:10~16:50 第11会場

上達のために役立つ五臓

座長：福原 慎也（医療法人康和会 えのもとクリニック）
演者：下村 裕章（しもむら内科クリニック）

漢方ビギナーズセミナー 5

5月31日(金) 17:00~17:40 第11会場

漢方における患者さんの診方！ 望診・聞診・問診

座長：下村 裕章（しもむら内科クリニック）
演者：西田 慎二（にしだクリニック）

特別演題プログラム

漢方ビギナーズセミナー 6

6月1日(土) 9:00~9:40 第11会場

漢方における患者さんの診方 II 切診

座長：下村 裕章（しもむら内科クリニック）
演者：飯塚 徳男（一般社団法人山口総合健診センター）

漢方ビギナーズセミナー 7

6月1日(土) 9:50~10:30 第11会場

方剤における生薬の役割

座長：飯塚 徳男（一般社団法人山口総合健診センター）
演者：岩井 正憲（御幸の漢方）

漢方ビギナーズセミナー 8

6月1日(土) 14:10~14:50 第11会場

風邪には漢方！

座長：岩井 正憲（御幸の漢方）
演者：眞木賀奈子（社会医療法人北海道恵愛会 札幌南一条病院）

漢方ビギナーズセミナー 9

6月1日(土) 15:00~15:40 第11会場

消化器疾患の漢方治療

座長：眞木賀奈子（社会医療法人北海道恵愛会 札幌南一条病院 呼吸器内科）
演者：新見 正則（新見正則医院）

漢方ビギナーズセミナー 10

6月1日(土) 15:50~16:30 第11会場

小児科でも大活躍 ～子どもこそ漢方を！～

座長：新見 正則（新見正則医院）
演者：坂崎 弘美（さかざきこどもクリニック）

漢方ビギナーズセミナー 11

6月1日(土) 16:40~17:20 第11会場

女性を不定愁訴から救う漢方処方

座長：坂崎 弘美（さかざきこどもクリニック）
演者：佐藤 泰昌（岐阜県総合医療センター）

漢方ビギナーズセミナー 12

6月1日(土) 17:30~18:10 第11会場

ペインクリニック領域の漢方

座長：佐藤 泰昌（岐阜県総合医療センター 産婦人科・東洋医学科）
演者：棚田 大輔（阪南中央病院 緩和医療科）

特別演題プログラム

漢方ビギナーズセミナー 13

6月2日(日) 9:00~9:40 第11会場

イライラを治す漢方を脳病態から理解する

座長：棚田 大輔（阪南中央病院 緩和医療科）
 演者：楠木 将人（医療法人回精会 仁愛診療所）

漢方ビギナーズセミナー 14

6月2日(日) 9:50~10:30 第11会場

フレイルにはまずカンポウ

座長：楠木 将人（医療法人回精会 仁愛診療所）
 演者：向坂 直哉（医療法人向坂医院）

漢方ビギナーズセミナー 15

6月2日(日) 10:40~11:20 第11会場

皮膚のトラブルに対する漢方

座長：向坂 直哉（医療法人向坂医院）
 演者：黒川 晃夫（医療法人 くろかわ皮フ科）

腹診実習セミナー 1

6月2日(日) 13:40~14:30 第9会場

座長：千福 貞博（センブククリニック）
 演者：千福 貞博（センブククリニック）
 友利 寛文（那覇市立病院 外科）
 岸本圭永子（けいクリニック）
 能村 幸司（久藤総合病院 一般内科）

腹診実習セミナー 2

6月2日(日) 14:40~15:30 第9会場

座長：下村 裕章（しもむら内科クリニック）
 演者：下村 裕章（しもむら内科クリニック）
 中田 智之（医療法人聖光園 なかた内科・胃腸内科クリニック）
 楠木 将人（医療法人回精会 仁愛診療所）
 住吉 一浩（医療法人乳腺ケア泉州クリニック）

腹診実習セミナー 3

6月2日(日) 15:40~16:30 第9会場

座長：福原 慎也（医療法人康和会 えのもとクリニック）
 演者：福原 慎也（医療法人康和会 えのもとクリニック）
 中西 美保（滋賀医科大学 麻酔学講座）
 八幡 暁直（HABA クリニック）
 田中 裕之（たなか整形漢方クリニック）

本部委員会企画プログラム

健康保険担当委員会シンポジウム

6月1日(土) 9:00~11:00 第12会場

漢方の健保診療を守るために ~私たちができること~

座長：金倉 洋一（かなくらレディスクリニック）

玉嶋 貞宏（玉嶋血液内科・漢方診療所）

- 1 漢方に関する最近の国の施策の動向
田村 憲久（衆議院議員／日本の誇れる漢方を推進する議員連盟会長）
- 2 保険診療と漢方
長島 公之（公益社団法人 日本医師会）
- 3 漢方薬の健康保険継続が国民にとって必要なわけ
~全国の漢方薬服用歴のある慢性疾患、がん当事者の声~
増田 美加（NPO 法人みんなの漢方）
- 4 生薬がなければ漢方は持続しない
渡辺 賢治（修琴堂大塚医院）
- 5 医薬品を取り巻く諸問題から健康保険における漢方薬のポジショニングを考える
赤瀬 朋秀（日本経済大学 経営学部・大学院）

日韓学術交流シンポジウム

6月1日(土) 10:20~11:50 第8会場

Traditional Medicine in the Digital Age (デジタル時代における伝統医学について)

Chairperson : Takamura Mitsuyuki

(Director of Mie University Hospital Center for Kampo medicine, Mie, Japan)

Nam Dongwoo

(Professor, College of Korean Medicine, Kyung Hee University, Seoul, Korea)

- 1 The Current Status and Prospects of Telemedicine
in traditional Korean Medicine in the Digital Age
Jang Insoo
(Professor, College of Korean Medicine, Woosuk University, Jeonju, Korea)
- 2 Incorporation of Korean Medicine Methods into Smart Senior Centers in Korea
Yu Jun Sang
(Professor, College of Korean Medicine, Sangji University, Korea)
- 3 Efficacy of combining traditional Chinese Medicine and standard
Western Medicine for the management of coronavirus disease (COVID-19)
following an online medical examination: A Case series
Nagase Mahiko
(Kichijyoji Traditional Chinese Medicine Clinic, Tokyo, Japan)
- 4 Building a program for learning tongue diagnosis
Kawahara Akihiro
(Kampo Clinical Center, Hiroshima University Hospital, Hiroshima, Japan)

本部委員会企画プログラム

用語及び病名分類委員会・JLOM委員会合同報告会

6月1日(土) 14:10~16:10 第4会場

座長：星野 卓之（北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）
並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院 予防医学センター）

- 1 国際疾病分類に関する最新情報と活用案
星野 卓之（北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）
- 2 ICD-11 が拓く漢方医学の未来像
津田篤太郎（新潟医療福祉大学リハビリテーション学部鍼灸健康学科）
- 3 ICD-11・伝統医学の章の活用における問題点－普及を目指して
並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院）
- 4 ICD-11 伝統医学の病態－モジュールⅠの活用と、安全で有効な漢方治療実践のための基盤整備研究
野上 達也（東海大学医学部専門診療学系漢方医学領域）
- 5 ISO/TC249 全体と WG5（伝統医学における用語と情報）に関する現状と報告
牧野 利明（名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学分野）
- 6 ISO/TC249 の現状－生薬・TCM 製品の品質と安全性－
河野 徳昭（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 薬用植物資源研究センター）
- 7 ISO/TC249 における灸領域（WG4）の活動報告
松本 毅（千葉大学医学部附属病院 東洋医学センター 柏の葉鍼灸院）
- 8 ISO/TC249 WG3 鍼領域
形井 秀一（つくば国際鍼灸研究所）
- 9 「令和5年度の日本の伝統医療を取り巻く国際情勢の概説」
－日本の伝統医療を医療資源・文化資源・知的資源として捉えるために－
小野 直哉（明治国際医療大学）

学術教育委員会・日本漢方医学教育協議会 合同シンポジウム

6月1日(土) 16:10~17:40 第6会場

持続的な漢方医学教育への取り組みと課題

座長：佐藤 寿一（名古屋大学医学部附属病院 総合診療科）
高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部／総合診療科・漢方内科）

- 1 全国の大学医学部および医科大学における漢方講義の実態調査の報告
網谷真理恵（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科地域医療学分野）
- 2 富山大学医学部における参加型漢方医学教育の取り組みについて
貝沼 茂三郎（富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座）
- 3 東京女子医科大学における漢方医学教育カリキュラムについて
宮川 亨平（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）
- 4 九州大学における漢方医学教育の取り組みについて
～多学部・多学科共通授業を中心に～
宮田 潤子（九州大学大学院医学研究院小児外科学分野）
- 5 広島大学病院における医学教育
河原 章浩（広島大学病院 漢方診療センター）

本部委員会企画プログラム

- 6 漢方講義支援ツール（動画コンテンツ）の紹介
高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部／総合診療科・漢方内科）
- 7 共通テストツールの紹介
飯塚 徳男（一般社団法人山口総合健診センター）
- 8 医師国家試験への漢方問題導入の展望
佐藤 寿一（名古屋大学医学部附属病院 総合診療科）

EBM委員会企画シンポジウム

6月2日（日） 8:30～10:20 第12会場

漢方ベスト RCT：EKAT500 編から

座長：元雄 良治（福井県済生会病院 内科）
小暮 敏明（前橋ふえきクリニック 漢方内科・リウマチ科）

基調講演 漢方臨床試験における統計家の役割

森田 智視（京都大学大学院医学研究科医学統計生物情報学）

- 1 EBM 確立を目指した六君子湯の RCT – DREAM study & G-PRIDE study –
富永 和作（大阪暁明館病院 消化器内科）
- 2 漢方 RCT：機能性ディスペプシア
鈴木 秀和（東海大学医学部内科学系消化器内科学）
- 3 成人肝移植後消化管障害に対する大建中湯の有効性に関する
多施設共同二重盲検無作為化比較試験 (DKB14 study)
海道 利実（聖路加国際病院）
- 4 大腸癌化学療法中の口内炎に対する半夏瀉心湯の効果
— 二重盲検無作為化第Ⅱ相臨床試験 —
松田 宙（大阪警察病院 消化器外科）

日本東洋医学会編集委員会企画

6月2日（日） 9:00～10:00 第10会場

日本東洋医学雑誌、Traditional and Kampo Medicine ご投稿のお願い

演者：高山 真（東北大学病院）
貝沼茂三郎（富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座）
森川 敏生（近畿大学薬学総合研究所）
植田 圭吾（岡山大学病院総合内科・総合診療科）
山田 麻未（ワイリー・パブリッシング・ジャパン株式会社）

本部委員会企画プログラム

第5回「東洋医学」研究会・サークル交流会プログラム

6月2日(日) 10:30~13:30 第12会場

座長：網谷真理恵（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科地域医療学分野）

佐藤 寿一（名古屋大学医学部附属病院 総合診療科）

演者：佐藤 寿一（名古屋大学医学部附属病院 総合診療科）

高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部／総合診療科・漢方内科）

野上 達也（東海大学医学部専門診療学系漢方医学領域）

樫尾 明彦（給田ファミリークリニック）

生薬原料委員会企画シンポジウム

6月2日(日) 14:40~16:40 第10会場

日本東洋医学会・日本生薬学会ジョイントシンポジウム 『今、もう一度「生薬」を知る』

座長：川添 和義（昭和大学薬学部 臨床薬学講座 天然医薬治療学部門）

有田龍太郎（東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科）

1 生薬・甘草と麦門冬の国内生産への試み

芝野真喜雄（大阪医科薬科大学薬学部臨床漢方薬学研究室）

2 生薬の流通について

栃本久美子（株式会社栃本天海堂）

3 基礎研究

森永 紀（第一薬科大学薬学部漢方薬学科 和漢薬物学分野）

4 偽アルドステロン症発症のリスク因子

吉野 鉄大（慶應義塾大学医学部漢方医学センター（全人的漢方診断共同研究講座））

5 臨床（薬学）

細野 靖之（細野漢方薬局）

指導医講習会

演者：貝沼茂三郎（富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座）

※開催スケジュールは、P.18「12. 専門医・認定医各種講習会 ◆指導医講習会」をご確認ください。

専攻医のための説明会

演者：貝沼茂三郎（富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座）

※開催スケジュールは、P.19「12. 専門医・認定医各種講習会 ◆専攻医のための説明会」をご確認ください。

医療倫理・医療安全講習会

演者：貝沼茂三郎（富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座）

※開催スケジュールは、P.18「12. 専門医・認定医各種講習会 ◆医療倫理・医療安全講習会」をご確認ください。

本部委員会企画プログラム

市民公開講座

6月2日(日) 14:00~16:00 第4会場

時空を超える「緒方洪庵」

座長：梶本めぐみ（関西医科大学総合医療センター 産婦人科）

PL-1 蘭学者・緒方洪庵にみる東洋医学

松永 和浩（大阪大学適塾記念センター 准教授 兼任 大阪大学ミュージアム・リンクス）

PL-2 緒方洪庵系譜とその後

緒方 洪輔（関西医科大学総合医療センター 麻酔科）

PL-3 いま、広がる精神 ～復興支援酒「緒方洪庵」

佐藤 功（一般社団法人 NEO のむら）

仲景杯

6月1日(土) 9:00~13:00 第10会場

運営委員長：梁 哲成（やんハーブクリニック）

審査委員長：並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院 予防医学センター）

審査委員：貝沼茂三郎（富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座）

加島 雅之（熊本赤十字病院総合内科）

板倉 英俊（神奈川県立がんセンター東洋医学科）

西田 慎二（にしだクリニック）

関連集会プログラム

スポンサーセミナー1

5月31日(金) 14:00~16:00 第1会場

SS1 漢方エキス製剤の上手な使い方 ~困ったときの この一手~

共催：クラシエ薬品株式会社

座長：木村 容子（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）

演者：眞木賀奈子（札幌南一条病院 呼吸器内科）

渡部 志保（若宮渡部医院）

門間 美佳（藤沢女性のクリニックもんま）

大藪真理子（まりこ泌尿器・漢方内科）

神吉佐智子（大阪医科薬科大学 胸部外科学）

坂田 美子（アルカディアクリニック 耳鼻咽喉科）

スポンサーセミナー2

5月31日(金) 16:10~18:10 第1会場

SS2 在宅医療、チーム医療における漢方の役割 PART1 ~補中益気湯のエビデンスを活かす~

共催：株式会社ツムラ

コーディネーター 三谷 和男

（奈良県立医科大学大和漢方医学薬学センター／三谷ファミリークリニック）

大腿骨近位部骨折と補中益気湯~食事量・活動量・QOLが低下した高齢者の 術後リハビリテーション~

演者：渡邊 充伸（江南病院 リハビリテーション科）

呼吸器領域における漢方の役割~補中益気湯の臨床効果とメカニズム~

演者：濱田 泰伸（広島大学 生体機能解析制御科学）

ランチョンセミナー1

6月1日(土) 12:10~13:10 第4会場

LS1 外科医からみた Kampo の役割

共催：株式会社ツムラ

座長：高山 真（東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座）

演者：江口 晋（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 移植・消化器外科）

ランチョンセミナー2

6月1日(土) 12:10~13:10 第5会場

LS2 女性のヘルスケアと漢方

共催：大杉製薬株式会社

座長：横田 直美（よこたクリニック）

演者：日笠 久美（河崎医院附属淡路東洋医学研究所）

関連集会プログラム

ランチョンセミナー3

6月1日(土) 12:10~13:10 第8会場

LS3 漢方の治療効果を向上させる栄養面からのアプローチ

共催：株式会社ヘルシーパス

座長：新井 信（東海大学医学部）

演者：小池 雅美（山本メディカルセンター 漢方外来）

ランチョンセミナー4

6月1日(土) 12:10~13:10 第9会場

LS4 東洋医学的健康観「養生」で地域を活性化する

共催：セネファ株式会社

座長：福田 文彦（明治国際医療大学 鍼灸学部）

演者：伊藤 和憲（明治国際医療大学 鍼灸学部）

ランチョンセミナー5

6月1日(土) 12:10~13:10 第11会場

LS5 高齢社会における漢方の役割

共催：クラシエ薬品株式会社

座長：新澤 敦（にいざわ内科・漢方クリニック）

演者：田原 英一（福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座）

ランチョンセミナー6

6月2日(日) 12:00~13:00 第3会場

LS6 煎じ薬とエキス剤の二刀流 ～煎じ薬にこだわる理由（わけ）～

共催：株式会社栃本天海堂

座長：田原 英一（福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座）

演者：谷川 聖明（谷川醫院／京都大学医学部附属病院）

ランチョンセミナー7

6月2日(日) 12:00~13:00 第4会場

LS7 証を考える がん患者の旅路に寄り添う漢方

共催：小太郎漢方製薬株式会社

座長：山崎 正寿（漢方京口門診療所）

演者：元雄 良治（金沢医科大学名誉教授／福井県済生会病院）

ランチョンセミナー8

6月2日(日) 12:00~13:00 第8会場

LS8 Person with diabetes（糖尿病を持つ／ある人）から見た 経口 GLP-1 受容体作動薬の効果と評価

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長：吉田 麻美（医療法人恒昭会 藍野病院）

演者：石井 均（奈良県立医科大学 医師・患者関係学講座）

優秀演題（口演発表）プログラム

優秀演題（会頭賞）1

6月1日（土） 16:10～16:50 第7会場

座長：鶴 博生（鶴内科医院）
後山 尚久（大阪医科薬科大学健康科学クリニック）

AO-1 東洋医学系サークル再生計画

○仁位 清丸¹⁾
¹⁾ 旭川医科大学

AO-2 クラスタリングから導き出された漢方医学の証に代わる新たな症状パターンの定義

○濱嶋 一成¹⁾、丹羽 文俊²⁾、丸山 純矢³⁾、柳澤舜太郎⁴⁾、三谷 和男⁵⁾
¹⁾ 京都第一赤十字病院、²⁾ 京都府立医科大学 大学院医学研究科 総合医療・地域医療学、
³⁾ 東京大学 大学院工学系研究科、⁴⁾ 慶應義塾大学 大学院理工学研究科、⁵⁾ 三谷ファミリークリニック

AO-3 高齢者慢性心不全の内科標準治療とリハビリテーション訓練に対する漢方薬の2年間併用効果 - 殊に五苓散と牛車腎気丸の併用効果 -

○加藤 士郎¹⁾、玉野 雅裕²⁾、豊田 茂³⁾
¹⁾ 筑波大学附属病院総合診療科 / 野木病院内科、²⁾ 筑波大学附属病院総合診療科 / 協和中央病院東洋医学センター、
³⁾ 獨協医科大学心臓・血管内科 / 循環器内科

AO-4 インフルエンザ感染者に対する麻黄湯投与が入院予防に与える影響：国保データベースシステムを利用したコホート研究

○松木 宣嘉¹⁾、松本 尚美²⁾
¹⁾ 岡山大学 医学部 疫学・衛生学分野、²⁾ 岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 疫学・衛生学分野

優秀演題（会頭賞）2

6月1日（土） 17:00～17:40 第7会場

座長：鶴 博生（鶴内科医院）
後山 尚久（大阪医科薬科大学健康科学クリニック）

AO-5 大黃甘草湯の効き目は腸内細菌で決まる - 食習慣による腸内細菌叢の変化と「証」との関わりを探る -

○福島 彩花¹⁾、三谷 竜也¹⁾、竹本 菜緒¹⁾、高原 千穂¹⁾、井関 将典²⁾、石原 克彦³⁾、
田中 隆⁴⁾、野中源一郎⁵⁾、井上 裕文⁶⁾、高山 健人^{1,7)}
¹⁾ 福山大学薬学部漢方薬物解析学研究室、²⁾ 川崎医科大学免疫学教室、³⁾ 川崎医療福祉大学総合教育センター、
⁴⁾ 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、⁵⁾ ウサイエン製薬、⁶⁾ 福山大学薬学部臨床分析科学研究室、
⁷⁾ 川崎医科大学分子遺伝医学教室

AO-6 顔面神経麻痺の鍼治療を依頼した医療機関に関する調査

○蛭子 慶三¹⁾、木村 容子¹⁾、高田久実子^{1,2)}、水野 公恵^{1,3)}、辻 恭子^{1,4)}、森永 明倫¹⁾、
津嶋 伸彦¹⁾、伊藤 隆⁵⁾、佐藤 弘⁶⁾
¹⁾ 東京女子医科大学附属東洋医学研究所、²⁾ めぐり鍼灸院、³⁾ 水野はり灸指圧院、⁴⁾ はりきゅう府中杏寿堂、
⁵⁾ 証クリニック、⁶⁾ 磯村クリニック

AO-7 去勢域前立腺癌症例に対する補中益気湯の Aging males' symptom スコアへの影響 - 特に関節や筋肉の痛みや筋力に対する効果について -

○大岡 均至¹⁾、千福 貞博²⁾、三谷 和男³⁾、秋葉 哲生⁴⁾
¹⁾ 独立行政法人 国立病院機構 神戸医療センター 泌尿器科、²⁾ センプククリニック、
³⁾ 三谷ファミリークリニック、⁴⁾ あきば伝統医学クリニック

優秀演題（口演発表）プログラム

AO-8 地域住民における糖尿病と東洋医学の証に関する疫学研究：東温スタディ

○庄 岩¹⁾、友岡 清秀¹⁾

¹⁾ 順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座

一般演題（口演発表）プログラム

一般演題「COVID-19・Long COVID①」

6月1日(土) 9:00~9:50 第6会場

座長：山本 修平（関西医科大学 心療内科学講座）

小野 理恵（東北大学病院漢方内科）

O-001 当院漢方鍼灸治療センターに新型コロナウイルス感染症罹患後の体調不良で受診した患者の後方視的研究

○桂井 隆明¹⁾、星野 卓之¹⁾、花輪 壽彦¹⁾¹⁾ 北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター

O-002 COVID-19 に対する漢方薬の効果—予防、急性期治療、後遺症治療について

○大瀬 綾子¹⁾¹⁾ 中東遠総合医療センター

O-003 入院治療を要した COVID-19 感染症による発熱症状の改善へ麻黄湯の有用性の検討

○阿南栄一郎¹⁾¹⁾ 酒井病院

O-004 COVID-19 感染に伴う咽頭痛・嚥下痛に対する半夏瀉心湯の使用経験

○太田 宏樹¹⁾¹⁾ 日本赤十字社 東京都支部 大森赤十字病院 呼吸器内科

O-005 整形外科の外来で処方したエキス剤の人参養栄湯の副次的効果についての検討 ～新型コロナウイルス感染の傾向について～

○吉田 祐文¹⁾¹⁾ 那須赤十字病院

一般演題「COVID-19・Long COVID②」

6月1日(土) 10:00~11:00 第6会場

座長：日笠 久美（河崎医院附属淡路東洋医学研究所）

木村 容子（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）

O-006 コロナ感染症での漢方治療

○藤田 典己¹⁾¹⁾ 藤田クリニック

O-007 新型コロナウイルス感染症罹患後の倦怠感に対して補腎剤の追加が有用であった 2 症例

○野上 達也^{1,2)}、山中 一星²⁾、高士 将典²⁾、中田 佳延^{1,3)}、宮武 典子¹⁾、新井 信^{1,2)}¹⁾ 東海大学医学部専門診療学系漢方医学、²⁾ 東海大学付属病院東洋医学科、³⁾ 社会福祉法人湘南福祉協会湘南病院東洋医学センター

O-008 当院における COVID-19 後遺症フォローアップ漢方外来 129 名の検討

○根津 雅彦¹⁾、平崎 能郎^{1,2)}、並木 隆雄^{1,2,3)}¹⁾ 千葉大学医学部附属病院和漢診療科、²⁾ 千葉大学大学院医学研究院和漢診療学、³⁾ 国際医療福祉大学成田病院予防医学センター

O-009 COVID-19 罹患後症状、COVID-19 ワクチン接種後の不調に対して四逆輩による温補治療が奏効した 6 例

○吉永 亮¹⁾、竹内 肇¹⁾、中尾 桂子¹⁾、原田 直之¹⁾、矢野 博美¹⁾、井上 博喜¹⁾¹⁾ 飯塚病院東洋医学センター漢方診療科

一般演題（口演発表）プログラム

O-010 茯苓飲合半夏厚朴湯と滋陰至宝湯で改善した咽喉頭違和感の1例

○田村 義博¹⁾、河原 章浩¹⁾、小川 恵子¹⁾
¹⁾ 広島大学漢方診療センター

O-011 肝胆気虚証の条達失調による COVID-19 罹患後の昼万咳夜無咳

○渡邊善一郎¹⁾
¹⁾ 福笑会 富士ニコニコクリニック

一般演題「感染症」

6月1日(土) 11:10~11:40 第6会場

座長：中永士師明（秋田大学 救急・集中治療医学講座）

吉田 也恵（淀川キリスト教病院 腫瘍内科、呼吸器内科）

O-012 NSAIDS が無効であった带状疱疹不活化ワクチン接種による投与部位疼痛に治打撲一方が有効であった2症例

○竹中 裕昭¹⁾
¹⁾ 竹中医院

O-013 担がん宿主の抗ウイルス細胞性免疫の改善に果たす十全大補湯の役割

○高久 俊^{1,2)}、高久千鶴乃¹⁾
¹⁾ ちずの在宅クリニック、²⁾ 日本医科大学 微生物学免疫学教室

O-014 インフルエンザ感染者に対する麻黄湯投与が入院予防に与える影響：国保データベースシステムを利用したコホート研究

○松本 宣嘉¹⁾、松本 尚美²⁾
¹⁾ 岡山大学 医学部 疫学・衛生学分野、²⁾ 岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 疫学・衛生学分野

一般演題「伝統医学的病態・診断・治療①」

6月1日(土) 9:00~9:50 第7会場

座長：大谷 知穂（玉嶋血液内科・漢方診療所）

田中 秀一（医療法人 田中医院）

O-015 クラスタリングから導き出された漢方医学の証に代わる新たな症状パターンの定義

○濱嶋 一成¹⁾、丹羽 文俊²⁾、丸山 純矢³⁾、柳澤舜太郎⁴⁾、三谷 和男⁵⁾
¹⁾ 京都第一赤十字病院、²⁾ 京都府立医科大学 大学院医学研究科 総合医療・地域医療学、
³⁾ 東京大学 大学院工学系研究科、⁴⁾ 慶應義塾大学 大学院理工学研究科、⁵⁾ 三谷ファミリークリニック

O-016 『傷寒・金匱』におけるデータ化した方剤と症候の分析 - 症候の出現頻度・発熱 -

○石川 利博¹⁾
¹⁾ いしかわハーブクリニック

O-017 医学部学生の虚実と関連する気血水病態を含む因子の検討

○尾崎 岩太¹⁾、村川 徹²⁾、友成 央²⁾、野口 光代³⁾、佐藤 英俊⁴⁾、栗山 一道⁵⁾
¹⁾ 佐賀大学医学部、²⁾ 佐賀大学医学部精神医学講座、³⁾ 佐賀中部病院婦人科、⁴⁾ うえむら病院、
⁵⁾ 栗山医院

O-018 不眠、緊張感に対する漢方治療の効果がスマートウォッチで客観的に確認された一例

○杉本 耕一^{1,2)}、横山 浩一²⁾、檜山 幸孝²⁾
¹⁾ JR 東京総合病院 血液・腫瘍内科、²⁾ 証クリニック

一般演題（口演発表）プログラム

○-019 若年者の2症例から医療の今後の課題を考える

- 仮屋蘭瑠美¹⁾、中田 英之²⁾
¹⁾ 協和会病院、²⁾ 泉州統合クリニック

一般演題「漢方処方・湯液・服薬指導／生薬」

6月1日(土) 10:00～10:40 第7会場

座長：苗木 司（マツヤ薬局）
 井上 博喜（飯塚病院漢方診療科）

○-020 小建中湯エキスの少量投与により、便秘が改善した超高齢者の2症例

- 盛岡 頼子^{1,2)}、木村 容子²⁾
¹⁾ 成城漢方内科クリニック、²⁾ 東京女子医科大学附属東洋医学研究

○-021 山薬のみで著効を示した寝たきり患者の下痢、2症例の報告

- 都築 雨佳¹⁾、胡 暁晨²⁾、佐藤 寿一²⁾
¹⁾ 都築医院、²⁾ 名古屋大学医学部附属病院総合診療科

○-022 効能又は効果欄に「インフルエンザ」の字句がない麻黄湯エキス製剤は、保険診療でインフルエンザに処方できないのか？

- 宮田 圭¹⁾、勝野 達郎²⁾、石島 秀紀³⁾
¹⁾ セオ薬局、²⁾ 千葉大学墨田漢方研究所、³⁾ 石島医院

○-023 効能又は効果欄に「婦人で」と書かれている加味逍遙散エキス製剤は、保険診療で男性に処方できないのか？

- 勝野 達郎¹⁾、宮田 圭²⁾、石島 秀紀³⁾
¹⁾ 千葉大学墨田漢方研究所、²⁾ セオ薬局、³⁾ 石島医院

一般演題「疼痛①」

6月1日(土) 11:10～11:40 第7会場

座長：矢数 芳英（温知堂矢数医院）
 棚田 大輔（阪南中央病院 緩和医療科）

○-024 大柴胡湯を起点に強オピオイドからの離脱が可能となった原因不明の難治性上腹部痛の1例

- 工藤 隆司¹⁾、紺野 真緒¹⁾、皆川 智子²⁾、坪 敏仁³⁾
¹⁾ 弘前大学医学部附属病院麻酔科・集中治療科、²⁾ 弘前大学医学部附属病院皮膚科学講座、
³⁾ 青森慈恵会病院漢方内科・麻酔科

○-025 頑固な特発性三叉神経痛に大三五七湯が奏功した4症例の検討

- 水嶋 丈雄¹⁾
¹⁾ 水嶋クリニック

○-026 中医理論を基にした漢方治療で改善した頭痛・熱の一例

- 上田 研¹⁾、長瀬 眞彦^{2,3)}
¹⁾ 武蔵野赤十字病院 総合診療科、²⁾ 吉祥寺中医クリニック、³⁾ 順天堂大学医学教育研究室

一般演題（口演発表）プログラム

一般演題「教育」

6月1日（土） 14:10～15:00 第7会場

座長：網谷真理恵（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科地域医療学分野）
西田清一郎（帝塚山大学 現代生活学部食物栄養学科）

O-027 「六病位」という病態仮説の問題点 —漢方専門医の取得を目指す研修医の指導にあたって—

○長瀬 眞彦^{1,6)}、上田 研^{1,2)}、松本 祐磨³⁾、澤田 紫乃¹⁾、森田 友安⁴⁾、森本理芽子¹⁾、高岡 正和⁵⁾

¹⁾ 吉祥寺中医クリニック、²⁾ 武蔵野赤十字病院 総合診療科、³⁾ かえで通り耳鼻科、

⁴⁾ 都立駒込病院 整形外科、⁵⁾ 長谷川病院 精神科、⁶⁾ 順天堂大学医学部 医学教育研究室

O-028 漢方医学的な問診トレーニング用チャットボットの開発

○高田 英明^{1,2)}、野上 達也¹⁾、新井 信¹⁾、山中 一星¹⁾、高士 将典¹⁾

¹⁾ 東海大学、²⁾ やさしさと医療のソフトウェアの研究室

O-029 弘前大学医学部におけるコロナ前後の漢方医学教育と腹診シュミレータを用いた漢方教育の効果

○皆川 智子^{1,2,3)}、紺野 真緒^{2,4)}、工藤 隆司^{2,4)}、坪 敏仁^{2,5)}

¹⁾ 弘前大学医学部附属病院検査部、²⁾ 弘前大学医学部附属病院麻酔科漢方外来、

³⁾ 弘前大学大学院医学研究科皮膚科学講座、⁴⁾ 弘前大学大学院医学研究科麻酔科学講座、

⁵⁾ 青森慈恵会病院 漢方内科・麻酔科

O-030 漢方医学への学習意欲向上プロセスの探索：医学生の漢方教育× Long COVID プロジェクトを通して

○徳増 一樹¹⁾、植田 圭吾^{1,2)}、大塚 勇輝¹⁾、大塚 文男^{1,2)}

¹⁾ 岡山大学病院 総合内科・総合診療科、²⁾ 岡山大学病院 漢方臨床教育センター

O-031 漢方医学系統講義に対し医学生はどんな着眼点や印象持つのか？

○村上 慶泰¹⁾、有田龍太郎^{1,2)}、金子聡一郎^{1,3,4)}、石井 祐三^{1,3)}、齊藤奈津美¹⁾、大澤 稔^{1,2)}、菊地 章子^{1,2)}、高山 真^{1,2)}、石井 正^{1,2,3)}

¹⁾ 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科、

²⁾ 東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座、

³⁾ 東北大学大学院医学系研究科 地域総合診療医育成寄附講座、

⁴⁾ 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科

一般演題 8「伝統医学的病態・診断・治療②」

6月1日（土） 15:10～16:00 第7会場

座長：地野 充時（千葉中央メディカルセンター 和漢診療科）
有光 潤介（広島大学病院 漢方診療センター）

O-032 複数の症状や所見の中で、腹診所見が最も効果的な漢方薬を示していた一例

○幕内安弥子¹⁾、千福 貞博²⁾、三谷 和男³⁾、首藤 太一¹⁾

¹⁾ 大阪公立大学 総合診療科／総合医学教育学、²⁾ センプククリニック、³⁾ 三谷ファミリークリニック

O-033 12時間毎に発作する衝逆症に八味丸料が著効した1例報告

○許 志泉¹⁾

¹⁾ 富士堂漢方医学研究所

一般演題（口演発表）プログラム

- 034 小川新（おがわあらた）流腹証の継承 一糖尿病に伴う抑うつ状態に対する漢方治療における腹証の変化一
 ○菊本 修^{1,2)}
¹⁾ いでした内科・神経内科クリニック、²⁾ 広島大学病院漢方診療センター
- 035 一見すると実証と捉えがちな体格で、強い倦怠感、眩暈、身体の重さを訴える場合に真武湯が奏効した二症例の検討
 ○石田 亮子¹⁾
¹⁾ 広島大学
- 036 バセドウ病が本当に治るとは、どういうことか？ 一 Euthyroid の先の本治一
 ○宮澤 裕治¹⁾
¹⁾ みやざわクリニック

一般演題「腎・泌尿器科」

6月1日(土) 9:00~10:00 第9会場

座長：上仁 数義（滋賀医科大学泌尿器科）
 山崎 武俊（洛和会音羽リハビリテーション病院 内科）

- 037 演題取下げ
- 038 十全大補湯の腎機能低下症例に対する改善効果についての考察
 ○澤村 新¹⁾
¹⁾ 沢村泌尿器科クリニック
- 039 随証治療による医療用漢方エキス製剤の腎保護効果の検討
 ○澤井 一智¹⁾、峯 尚志^{2,3)}、山崎 武俊^{2,4)}
¹⁾ 阪神医療生活協同組合 第三診療所、²⁾ 北摂中医学研究会、³⁾ 峯クリニック、
⁴⁾ 洛和会音羽リハビリテーション病院
- 040 大建中湯が有効と思われた尿路結石症の2例
 ○上野 孝治¹⁾
¹⁾ 福島県立医科大学会津医療センター総合内科
- 041 去勢域前立腺癌症例に対する補中益気湯の Aging males' symptom スコアへの影響 一特に関節や筋肉の痛みや筋力に対する効果について一
 ○大岡 均至¹⁾、千福 貞博²⁾、三谷 和男³⁾、秋葉 哲生⁴⁾
¹⁾ 独立行政法人 国立病院機構 神戸医療センター 泌尿器科、²⁾ センプククリニック、
³⁾ 三谷ファミリークリニック、⁴⁾ あきば伝統医学クリニック
- 042 前立腺癌ホルモン療法の有害事象に対して人参養栄湯の効果があつた症例
 ○井上 貴博¹⁾
¹⁾ 三重大学医学部附属病院

一般演題（口演発表）プログラム

一般演題「外科」

6月1日(土) 14:10~15:10 第10会場

座長：住吉 一浩（医療法人 乳腺ケア泉州クリニック）
岸本圭永子（けいクリニック）

- 043 演題取下げ
- 044 静脈うっ滞性皮膚潰瘍に十全大補湯が有効だった超高齢在宅患者の1例
○遠藤 光史^{1,2)}、矢数 芳英^{3,4)}、屋良 美紀⁴⁾、伊藤 正裕⁵⁾、渡邊 秀裕^{3,6)}、及川 哲郎³⁾
¹⁾メディケアクリニック石神井公園、²⁾東京医科大学病院緩和医療部、³⁾東京医科大学病院漢方医学センター、
⁴⁾東京医科大学病院麻酔科、⁵⁾東京医科大学人体構造学分野、⁶⁾東京医科大学病院感染症科
- 045 重度ICU-AWからの回復に漢方治療が貢献したと思われる1例
○南澤 潔¹⁾、堀江 延和¹⁾
¹⁾鉄蕉会 亀田総合病院
- 046 従来の治療法では無効であった鼠径ヘルニア術前および術後の疼痛に当帰四逆加呉茱萸生姜湯が有効であった2例
○朝日 公一^{1,2)}
¹⁾獨協医科大学埼玉医療センター、²⁾江北駅前おひさま内科・小児科
- 047 痔核結紮切除術後の便秘に通導散あるいは桃核承気湯を処方した6例
○渡邊 学^{1,2)}、青山 重雄²⁾
¹⁾加納渡辺病院、²⁾あおやまクリニック
- 048 眼瞼下垂症に対する眉下皮膚切除術の術後に柴苓湯と治打撲一方の2剤投与の有効性の検討
○上田 真帆¹⁾、谷川 聖明^{1,2)}、江川 美保^{1,3)}、加藤 果林^{1,4)}、小笹 寧子^{1,5)}
¹⁾京都大学医学部附属病院漢方診療ユニット、²⁾谷川醫院、³⁾京都大学医学部附属病院 産科婦人科、
⁴⁾京都大学医学部附属病院 医療安全管理室、⁵⁾京都大学医学部附属病院（循環器内科・リハビリテーション科）

一般演題「整形外科」

6月1日(土) 15:20~16:10 第10会場

座長：竹内 健二（社会医療法人 財団 中村病院 麻酔科）
吉田 祐文（那須赤十字病院）

- 049 当帰芍薬散が有用であった更年期女性の両手指関節痛の1例
○岸本圭永子¹⁾、千福 貞博²⁾
¹⁾けいクリニック、²⁾センブククリニック
- 050 栗山一八先生の十味敗毒湯の口訣が奏効したド・ケルバン病の症例とアロマトーゼ阻害剤による関節痛への応用
○矢野 博美¹⁾、竹内 肇¹⁾、中尾 桂子¹⁾、原田 直之¹⁾、吉永 亮¹⁾、井上 博喜¹⁾、栗山 一道²⁾
¹⁾飯塚病院、²⁾素心庵栗山医院
- 051 線維筋痛症の疼痛に対して加味八仙湯が奏効した1例
○田口 泰透^{1,2,3)}、中尾 桂子¹⁾、竹内 肇¹⁾、原田 直之¹⁾、吉永 亮¹⁾、矢野 博美¹⁾、井上 博喜¹⁾
¹⁾飯塚病院 東洋医学センター 漢方診療科、²⁾ハートライフ病院、³⁾友愛医療センター

一般演題（口演発表）プログラム

- 052 難治性の右膝関節液貯留と右下肢こむら返りに対して桂枝加朮附湯と四物湯の併用療
法が奏功した一例
○関 典子¹⁾、岡部 大輔²⁾、福永 智栄³⁾
¹⁾ 姫路赤十字病院 産婦人科、²⁾ 姫路赤十字病院 麻酔科、³⁾ 姫路赤十字病院 緩和ケア内科
- 053 ストレートネックに随伴する頸部痛と不眠症が四逆散により改善した一例
○半下石美佐子¹⁾
¹⁾ 日本橋室町三井タワーミッドタウンクリニック

一般演題「疼痛②」

6月1日(土) 16:20~17:00 第10会場

座長：中西 美保（滋賀医科大学麻酔学講座）
旭爪 章統（関西医科大学 麻酔科学講座）

- 054 ベーチェット病の陰部潰瘍後の慢性外陰部痛に対し、漢方併用が奏効した 1 症例
○杉本真理子¹⁾、關山 裕詩¹⁾
¹⁾ 帝京大学医学部附属病院麻酔科・ペインクリニック科
- 055 難治性腰痛に対して桂枝加竜骨牡蛎湯と半夏厚朴湯の併用が有効であった一症例
○飯田 史絵¹⁾、栗原由美子²⁾、原田 佳尚²⁾、小林 弘幸²⁾
¹⁾ 順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター、²⁾ 順天堂大学 漢方先端臨床医学
- 056 ラスミジタンと呉茱萸湯の併用は有効な片頭痛急性期治療の可能性がある
○光藤 尚^{1,2)}、溝井 令一^{1,2)}、鈴木 朋子²⁾
¹⁾ 埼玉医科大学脳神経内科、²⁾ 埼玉医科大学東洋医学科
- 057 頑固な頭痛、肩背痛、生理痛に加味逍遙散合治肩背拘急方が有効であった 1 例
○山崎 武俊¹⁾、峯 尚志²⁾
¹⁾ 洛和会音羽リハビリテーション病院、²⁾ 峯クリニック

一般演題「皮膚科」

6月1日(土) 14:10~14:50 第12会場

座長：小林 裕美（こばやし皮膚科クリニック）
山本 篤志（やまもと皮膚科・漢方クリニック）

- 058 更年期症状の異常発汗に漢方薬が有効であった一例
○本郷 祐子^{1,2)}、千福 貞博³⁾
¹⁾ 済生会奈良病院、²⁾ 東大阪生協病院、³⁾ センプククリニック
- 059 ホットフラッシュを伴う掌蹠膿疱症に漢方治療が奏功した一例
○西田 欣広¹⁾、岡本真実子¹⁾、織部 和宏²⁾
¹⁾ 大分大学医学部産科婦人科学講座、²⁾ 織部内科クリニック
- 060 難治性皮膚潰瘍に対して帰耆建中湯により改善を認めた 2 症例
○奥原裕佳子¹⁾、小川 恵子²⁾
¹⁾ 仁井谷医院、²⁾ 広島大学病院 漢方診療センター
- 061 乳癌術後の患部の疼痛に桂枝加黄耆湯が著効した 1 例
○岡林 麻子¹⁾、木村 容子¹⁾
¹⁾ 東京女子医科大学附属東洋医学研究所

一般演題（口演発表）プログラム

一般演題「耳鼻科／歯科口腔」

6月2日（日） 9:00～9:40 第6会場

座長：奥中美恵子（明和病院 耳鼻咽喉科）

大田 重人（兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学）

O-062 芳香性生薬による嗅覚刺激療法について

○谷村 史子¹⁾¹⁾ 谷村医院

O-063 閉経後に発症した舌痛症に対して加味逍遥散が奏功した1例

○野田 佳照¹⁾、青山 重雄¹⁾¹⁾ 医療法人青雄会 あおやまクリニック

O-064 耳鼻咽喉科において柴胡桂枝乾姜湯が有効だった2症例

○五島 史行¹⁾、斉藤 晶²⁾¹⁾ 東海大学医学部付属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、²⁾ 和光耳鼻咽喉科

O-065 口腔リハビリテーションが無効であり漢方治療が奏効した味覚障害の1例

○福原 慎也¹⁾、千福 貞博²⁾¹⁾ 医療法人康和会 えのもとクリニック、²⁾ センプククリニック

一般演題「鍼灸①」

6月2日（日） 9:50～10:40 第6会場

座長：井上 悦子（（一社）日本小児はり学会会長 森ノ宮医療大学）

犬飼 賢也（いぬかい耳鼻科クリニック／新潟大学医歯学総合病院 医科総合診療科）

O-066 難治性吃逆に鍼灸治療が奏効した症例

○廣瀬 桂子¹⁾、菊本 修¹⁾、河原 章浩¹⁾、岡村 桃果¹⁾、瓜生ゆかり¹⁾、金山 敏治¹⁾、小高ゆき奈¹⁾、小川 恵子¹⁾¹⁾ 広島大学病院漢方診療センター

O-067 大柴胡湯去大黄証の胃部膨満感と食事量低下に対する集中的な鍼灸治療により早期の症状改善と食事量増加が得られた一例

○増田 卓也¹⁾、江川健一郎³⁾、千葉 浩輝²⁾、奈良 和彦²⁾、桑名 一央^{2,4)}、竹下 有⁵⁾、田中耕一郎²⁾¹⁾ 三井記念病院 総合内科・膠原病リウマチ内科、²⁾ 東邦大学医療センター大森病院 東洋医学科、³⁾ 三井記念病院 緩和ケア科、⁴⁾ くわな鍼灸治療院 院長、⁵⁾ 清明院 院長

O-068 指圧が小児がん患者親子に与えた影響を評価した一例

○金山 敏治¹⁾、小川 恵子¹⁾、河原 章浩¹⁾、小高ゆき奈¹⁾、岡村 桃果¹⁾、瓜生ゆかり¹⁾¹⁾ 広島大学病院

O-069 医療従事者が健康で働くための大学病院内における鍼灸治療の試み

○瓜生ゆかり¹⁾、河原 章浩¹⁾、金山 敏治¹⁾、岡村 桃果¹⁾、小高ゆき奈¹⁾、小川 恵子¹⁾¹⁾ 広島大学病院漢方診療センター

O-070 原南陽撰『経穴彙解』編纂過程についての一考察

○加畑 聡子¹⁾¹⁾ 北里大学薬学部附属東洋医学総合研究所

一般演題（口演発表）プログラム

一般演題「呼吸器／循環器」

6月2日（日） 13:40～14:20 第6会場

座長：北村 順（新神戸きたむら内科 循環器・漢方クリニック）
眞木賀奈子（札幌南一条病院 呼吸器内科）

- 071 脳出血を伴うアルポート症候群患者の透析後の血圧低下に対して五苓散が著効した1例
○ Kwon Seungwon¹⁾、Lee Han-Gyul¹⁾、Cho Ki-Ho¹⁾、後藤 博三²⁾、藤本 誠³⁾、貝沼茂三郎³⁾
¹⁾ 慶照大学韓医学部第二内科教室、²⁾ 医療法人財団北聖会北聖病院漢方内科、
³⁾ 富山大学医学部和漢診療学講座
- 072 高齢者慢性心不全の内科標準治療とリハビリテーション訓練に対する漢方薬の2年間併用効果 一殊に五苓散と牛車腎気丸の併用効果一
○加藤 士郎¹⁾、玉野 雅裕²⁾、豊田 茂³⁾
¹⁾ 筑波大学附属病院総合診療科 / 野木病院内科、
²⁾ 筑波大学附属病院総合診療科 / 協和中央病院東洋医学センター、
³⁾ 獨協医科大学心臓・血管内科 / 循環器内科
- 073 あまりに酷く、あまりに長い咳を、当帰が治した1例
○田中 秀一¹⁾
¹⁾ 医療法人 田中医院
- 074 コントロール不良の気管支喘息に漢方治療が有効であった一例
○戸城えりこ¹⁾、山崎 武俊²⁾
¹⁾ ERIクリニック、²⁾ 洛和会音羽リハビリテーション病院

一般演題「鍼灸②」

6月2日（日） 14:30～15:20 第6会場

座長：尾崎 朋文（森ノ宮医療大学）
竹本 喜典（タケモトクリニック）

- 075 急性期顔面神経麻痺に対する鍼治療を行った1症例
○玉田 萌菜¹⁾、常丸 裕加^{1,2)}、白取 篤弥¹⁾、伊藤 傑¹⁾、南雲三枝子¹⁾
¹⁾ 南雲治療院、²⁾ はり・きゅうトータルボディメイク tune
- 076 帯状疱疹後神経痛に対する新経絡治療の効果に関する研究 一第2報
○宇土 博¹⁾、宇土 豪¹⁾
¹⁾ 友和クリニック
- 077 顔面神経麻痺の鍼治療を依頼した医療機関に関する調査
○蛭子 慶三¹⁾、木村 容子¹⁾、高田久実子^{1,2)}、水野 公恵^{1,3)}、辻 恭子^{1,4)}、森永 明倫¹⁾、
津嶋 伸彦¹⁾、伊藤 隆⁵⁾、佐藤 弘⁶⁾
¹⁾ 東京女子医科大学附属東洋医学研究所、²⁾ めぐり鍼灸院、³⁾ 水野はり灸指圧院、⁴⁾ はりきゅう府中杏寿堂、
⁵⁾ 証クリニック、⁶⁾ 磯村クリニック
- 078 発症後1年以内の末梢性完全顔面神経麻痺に対する鍼灸治療の効果 一2症例一
○畠山 楓華¹⁾、中村 真理^{1,2)}
¹⁾ まり鍼灸院、²⁾ 森ノ宮医療大学

一般演題（口演発表）プログラム

O-079 顔面神経麻痺症状・後遺症と頭痛に対する鍼灸治療の効果 一麻痺発症後1年以上に経過した2症例一

○岡野 愛¹⁾、中村 真理^{1,2)}
¹⁾ まり鍼灸院、²⁾ 森ノ宮医療大学

一般演題「鍼灸③」

6月2日(日) 15:30~16:30 第6会場

座長：高野 道代（新潟医療福祉大学 鍼灸健康学科）

水嶋 丈雄（水嶋クリニック）

O-080 脊髄梗塞の下腿灼熱痛に対し、明堂経復元による穴位主治条文の検討

○白取 篤弥¹⁾、玉田 萌菜¹⁾、南雲三枝子¹⁾、常丸 裕加^{1,2)}、伊藤 傑¹⁾、山岡傳一郎³⁾
¹⁾ 南雲治療院、²⁾ はり・きゅうトータルボディメイク tune、³⁾ 松山記念病院

O-081 磁気粒貼付療法が速効した左下肢痛の一症例

○西 勝久¹⁾
¹⁾ 群馬リハビリテーション病院

O-082 漢方外来における疼痛患者への耳鍼治療の試み

○坪 敏仁¹⁾、工藤 隆司¹⁾、紺野 真緒¹⁾、皆川 智子¹⁾
¹⁾ 青森慈恵会病院

O-083 難治性の下肢疼痛に対して、湯液と鍼灸の併用が有効だった一例

○小高ゆき奈¹⁾、河原 章浩¹⁾、瓜生ゆかり¹⁾、金山 敏治¹⁾、岡村 桃果¹⁾、小川 恵子¹⁾
¹⁾ 広島大学病院 漢方診療センター

O-084 原因不明の両下肢のしびれに対して漢方薬と鍼治療を併用し軽快した一例

○神谷 哲治^{1,2)}、有田龍太郎¹⁾、高山 真¹⁾、石井 正¹⁾
¹⁾ 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科、²⁾ 広胖堂はりきゅう治療院 MATAHARI

O-085 漢方薬と鍼灸治療の併用により原因不明の筋肉のこわばりが改善した1症例

○石井 祐三^{1,3)}、金子聡一郎^{1,3,4)}、齊藤奈津美³⁾、有田龍太郎^{2,3)}、菊地 章子^{2,3)}、高山 真^{2,3)}、石井 正^{1,2,3)}
¹⁾ 東北大学大学院医学系研究科 地域総合診療医育成寄附講座、
²⁾ 東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座、
³⁾ 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科、
⁴⁾ 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科

一般演題「小児科」

6月2日(日) 9:00~9:40 第7会場

座長：木許 泉（広瀬クリニック）

森 蘭子（森こどもクリニック）

O-086 苓桂朮甘湯が有効であった不思議の国のアリス症候群の1例

○齋藤江里子¹⁾、森 瑛子¹⁾、大橋 範之¹⁾、龍 興一¹⁾、平崎 能郎¹⁾
¹⁾ 千葉大学医学部附属病院和漢診療科

一般演題（口演発表）プログラム

○-087 膝痛に抑肝散が奏功した発達障害男児の一例

○間嶋 望¹⁾、森本 昌宏²⁾、佐野 博昭¹⁾

¹⁾ 大阪医科薬科大学 医学部 麻酔科学教室、²⁾ 大阪なんばクリニック

○-088 当院における小児肥満治療に対する漢方の治療経験

○渡邊 俊介¹⁾、青山 重雄²⁾

¹⁾ 藤田医科大学、²⁾ 医療法人青雄会あおやまクリニック

○-089 胆道閉鎖症に対する長期漢方療法による腸間膜静脈硬化症の検討

○橋詰 直樹¹⁾、升井 大介¹⁾、坂本 早季^{1,2)}

¹⁾ 久留米大学医学部外科学講座小児外科部門、²⁾ 雪の聖母会 聖マリア病院 小児外科

一般演題「疫学・臨床統計①」

6月2日(日) 9:50~10:30 第7会場

座長：萩原 圭祐（大阪大学大学院医学系研究科先進融合医学共同研究講座）

小川 恵子（広島大学病院 漢方診療センター）

○-090 男性の下痢型過敏性腸症候群患者に対する半夏瀉心湯と六君子湯の処方選択

○有田龍太郎^{1,2)}、金子聡一郎^{1,3,4)}、菊地 章子^{1,2)}、高山 真^{1,2)}、石井 正^{1,2,3)}

¹⁾ 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科、

²⁾ 東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座、

³⁾ 東北大学大学院医学系研究科 地域総合診療医育成寄附講座、

⁴⁾ 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科

○-091 大学病院漢方内科患者におけるうつ・不安スコアの追加解析

○菊地 章子¹⁾、金子聡一郎²⁾、小野 理恵¹⁾、永田 真一¹⁾、今村 仁¹⁾、羽根田 健¹⁾、
清水 雅行¹⁾、齊藤奈津美¹⁾、有田龍太郎¹⁾、大澤 稔¹⁾、高山 真¹⁾、石井 正¹⁾

¹⁾ 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科、

²⁾ 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科

○-092 更年期女性患者の体質の比較 -サーモグラフィの視点から-

○後藤 由佳^{1,2)}、奥田 博之¹⁾、中村 祐子¹⁾、住谷 順子¹⁾、勅使川原早苗³⁾、関 典子⁴⁾、
北村 亜以⁵⁾

¹⁾ 一般社団法人 予防医療・漢方医療会 女性と家族のクリニック、²⁾ 岡山大学大学院 保健学研究科、

³⁾ 岡山済生会総合病院、⁴⁾ 日本赤十字社 姫路赤十字病院、⁵⁾ 社会福祉法人 岡山博愛会 岡山博愛会病院

○-093 漢方学的腹症と自律神経活動との関係について

○梶本めぐみ¹⁾、緒方 洪輔²⁾、大井由美子³⁾、高井 浩志⁴⁾、佐藤 公彦⁵⁾、旭爪 章統⁶⁾、生田 明子⁷⁾、
安田 勝彦¹⁾

¹⁾ 関西医科大学総合医療センター 産婦人科、

²⁾ 関西医科大学総合医療センター 麻酔科 ペインクリニック科 緩和医療科、³⁾ 市立ひらかた病院 麻酔科、

⁴⁾ 高井レディースクリニック、⁵⁾ 関西医大総合医療センターリハビリテーション科、

⁶⁾ 関西医科大学附属病院 麻酔科/痛みセンター（ペインクリニック）、⁷⁾ 関西医科大学香里病院 婦人科

一般演題（口演発表）プログラム

一般演題「疫学・臨床統計②」

6月2日(日) 10:40~11:10 第7会場

座長：中島 正光（広島国際大学生薬漢方診療学／国立病院機構呉医療センター 漢方診療科）

松島加代子（長崎大学病院医療教育開発センター／消化器内科）

O-094 地域住民における糖尿病と東洋医学の証に関する疫学研究：東温スタディ

○庄 岩¹⁾、友岡 清秀¹⁾¹⁾ 順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座

O-095 急性期病院における漢方と栄養の併用 ～30年間の実践の総括～

○丹村 敏則¹⁾¹⁾ JA 愛知厚生連知多厚生病院 内科

O-096 京都大学医学部附属病院におけるツムラエキス剤の10年間の処方実態

○加藤 果林¹⁾、谷川 聖明¹⁾、小笹 寧子¹⁾、金田 和久¹⁾、上田 真帆¹⁾、大須賀拓真¹⁾、露木 香¹⁾、
植田 彰彦¹⁾、江川 美保¹⁾¹⁾ 京都大学医学部附属病院漢方診療ユニット

一般演題「消化器科」

6月2日(日) 13:40~14:30 第7会場

座長：永田 豊（諏訪中央病院東洋医学科）

安斎 圭一（医療法人安斎外科胃腸科病院）

O-097 肥満治療目的に漢方科を訪れた患者の採血結果から疑われた Helicobacter pylori 感染胃炎の1症例 ～東西医学の有機的融合～

○入江 康仁¹⁾¹⁾ 聖隷横浜病院 漢方科

O-098 肥満型患者の慢性の軟便・下痢に対する啓脾湯の使用経験

○北原 英幸¹⁾¹⁾ 市立大町総合病院

O-099 胃切除術後長期経過例における逆流症状に対する茯苓飲の効果

○岩本 拓也¹⁾¹⁾ 医療法人明気会 岩本クリニック

O-100 急性期の炎症に対して柴苓湯を用いた一般・消化器外科症例の検討

○門多 由恵¹⁾、樋下田 香²⁾¹⁾ 埼玉メディカルセンター 外科、²⁾ 埼玉メディカルセンター 薬剤部

O-101 抑うつ症状を伴う抗生剤服用後の胃腸障害に対し香砂六君子湯が有効であった2症例

○森 瑛子^{1,3,4)}、小田口 浩²⁾、花輪 壽彦¹⁾、星野 卓之¹⁾、勝野 達郎³⁾、龍 興一⁴⁾、
大橋 範之⁴⁾、平崎 能郎⁴⁾¹⁾ 北里大学北里研究所病院 漢方鍼灸治療センター、²⁾ 北里大学薬学部附属東洋医学総合研究所、³⁾ 千葉大学墨田漢方研究所、⁴⁾ 千葉大学医学部附属病院和漢診療科

一般演題（口演発表）プログラム

一般演題「免疫・アレルギー／神経・筋疾患」

6月2日（日） 14:40～15:30 第7会場

座長：大野 修嗣（大野クリニック）
佐藤 公彦（関西医大総合医療センターリハビリ科）

- 102 脊髄性筋萎縮症におけるヌシネルセン髄腔内投与後頭痛に対する五苓散の効果について（続報）
○松岡由里子^{1,2,3)}、西本 隆³⁾
¹⁾ 独立行政法人国立病院機構 大阪刀根山医療センター、
²⁾ 大阪大学大学院医学系研究科 生体統御医学 麻酔・集中治療医学教室、
³⁾ 医療法人社団岐黄会 西本クリニック
- 103 トリプタン系薬剤でコントロールできなかった慢性片頭痛に桂枝を含む漢方薬が奏効した1例
○Lee Han-Gyul¹⁾、Kwon Seungwon¹⁾、Cho Ki-Ho¹⁾、後藤 博三²⁾、藤本 誠³⁾、貝沼茂三郎³⁾
¹⁾ 慶照大学韓医学部第二内科教室、²⁾ 医療法人財団北聖会北聖病院漢方内科、
³⁾ 富山大学医学部和漢診療学講座
- 104 消化管出血後のパーキンソン病患者に、加味帰脾湯が貧血だけでなく精神症状に対しても有効であった一例
○村上 永尚¹⁾、日笠 久美²⁾
¹⁾ 神鋼記念病院 脳神経内科、²⁾ 河崎医院附属淡路東洋医学研究所
- 105 咳嗽に対して半夏厚朴湯が奏効した遺伝性脊髄小脳失調症8型（SCA8）の1例
○中江 啓晴¹⁾、草鹿砥宗隆²⁾、小菅 孝明²⁾
¹⁾ 済生会横浜市南部病院 脳神経内科、²⁾ 小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター
- 106 感染を契機としない微熱，悪寒症状に対して柴胡清肝湯が有効であった2症例
○齊藤奈津美¹⁾、有田龍太郎^{1,2)}、小野 理恵¹⁾、菊地 章子^{1,2)}、大澤 稔^{1,2)}、高山 真^{1,2)}、石井 正^{1,2,3)}
¹⁾ 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科、
²⁾ 東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座、
³⁾ 東北大学大学院医学系研究科 地域総合診療医育成寄附講座

一般演題「精神・心身医学」

6月2日（日） 15:40～16:30 第7会場

座長：高木はるか（和歌浦病院）
西山 順滋（関西医科大学心療内科学講座／総合診療科）

- 107 精神疾患を抱える大学生に対して学校医が提案できる薬物療法～補助療法としての漢方治療の有用性
○金井 講治^{1,2,3)}、中田 英之^{2,3)}
¹⁾ 大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター、²⁾ 小池診療所、³⁾ 泉州統合クリニック
- 108 治療に難渋した間欠爆発症に三物黄芩湯が著効した一例
○井上 博喜¹⁾、中尾 桂子¹⁾、竹内 肇¹⁾、原田 直之¹⁾、吉永 亮¹⁾、矢野 博美¹⁾
¹⁾ 飯塚病院 東洋医学センター 漢方診療科
- 109 治療に難渋した心窩部痛を奔豚と考えて治療できた3症例
○堀江 延和¹⁾、南澤 潔¹⁾
¹⁾ 亀田総合病院 東洋医学診療科

一般演題（口演発表）プログラム

○-110 若年男性の神経性過食症に加味逍遙散が有効であった一症例

○吉住奈緒子¹⁾、木村 容子¹⁾
¹⁾ 東京女子医科大学附属東洋医学研究所

○-111 不眠症に対して加味帰脾湯を用いた 46 症例の検討

○宮川 亨平¹⁾、木村 容子¹⁾
¹⁾ 東京女子医科大学附属東洋医学研究所

一般演題「産科・婦人科①」

6月2日(日) 13:40~14:20 第12会場

座長：高井 浩志（高井レディースクリニック）
 関 典子（姫路赤十字病院）

○-112 演題取下げ

○-113 更年期症状に対して半夏瀉心湯・四逆散・四君子湯が奏功した一例

○田中 紀實¹⁾、中田 英之²⁾
¹⁾ 六角田中クリニック、²⁾ 泉州統合クリニック

○-114 更年期症状に柴胡桂枝乾姜湯を投与した症例の検討

○徳毛 敬三¹⁾、根津 優子¹⁾
¹⁾ 岡山市民病院

○-115 更年期女性のほてり、発汗に白虎加人参湯が有効であった 2 症例

○小石 清子¹⁾
¹⁾ 清子クリニック

○-116 ポスト更年期の気象病に対する防已黄耆湯の効果

○関口 由紀¹⁾
¹⁾ 女性医療クリニック LUNA ネクストステージ

一般演題「産科・婦人科②」

6月2日(日) 14:40~15:30 第12会場

座長：蔭山 充（かげやま医院）
 草場紗智子（近江八幡市立総合医療センター）

○-117 月経前増悪（premenstrua lexacerbation）の無気力に人参養栄湯が奏功した 1 例

○塩田 敦子^{1,2)}、山本 健太²⁾、木戸 瑞江³⁾、金西 賢治²⁾
¹⁾ 香川大学 医学部 医学科 健康科学、²⁾ 香川大学医学部周産期学婦人科学、
³⁾ 香川大学医学部精神科神経科

○-118 難治月経困難症症状が小柴胡湯加減にて緩和した一例

○森 裕紀子¹⁾、星野 卓之¹⁾
¹⁾ 北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター

○-119 妊娠時の頭痛に対する呉茱萸湯の効果

○飯岡 秀晃¹⁾
¹⁾ 高井病院

○-120 複数種類の漢方薬が無効であった不安感に対し、甘麦大棗湯が有効だった一例

○今井 幸¹⁾、千葉 浩輝²⁾、三浦 於菟²⁾
¹⁾ みたか北口ゆきレディースクリニック、²⁾ 善福寺東方医院

一般演題（口演発表）プログラム

○-121 我が国の平均気温の上昇は、漢方処方へ影響を与えるか？

○田中 秀則¹⁾、伊藤 亜樹²⁾、島 仁³⁾、中永士師明⁴⁾

¹⁾ 御野場たなかレディースクリニック、²⁾ 秋田赤十字病院、³⁾ 小川内科医院、⁴⁾ 秋田大学

一般演題「産科・婦人科③」

6月2日(日) 15:40~16:20 第12会場

座長：戸城えりこ（ERI クリニック）

高橋健太郎（滋賀医科大学女性診療科／日野記念病院婦人科）

○-122 切迫早産における漢方薬の使用経験

○木下 哲郎¹⁾

¹⁾ 共立習志野台病院

○-123 性成熟期女性の繰り返す骨盤内感染による腹痛と peritoneal inclusion cyst に腸癰湯が奏功した1例

○竹内 肇¹⁾、中尾 桂子¹⁾、原田 直之¹⁾、吉永 亮¹⁾、矢野 博美¹⁾、井上 博喜¹⁾

¹⁾ 飯塚病院

○-124 子宮内膜症症状に対し当帰湯が有効であった一例

○北原明日香¹⁾、木村 容子¹⁾

¹⁾ 東京女子医科大学附属東洋医学研究所

○-125 附子理中湯により冷えと下痢だけでなく、当帰芍薬散が無効の月経不順、過多月経が改善した症例

○森永 明倫¹⁾、木村 容子¹⁾

¹⁾ 東京女子医科大学附属東洋医学研究所クリニック

学生発表（口演発表）プログラム

学生発表

6月1日(土) 14:10~15:10 第6会場

座長：佐々木一郎（夙川ささきクリニック）
有島 武志（医療法人宝有会 ありしま内科）

ST-1 方剤に関する多角的な分析と検証

○上田 峻輔¹⁾、野呂多実枝¹⁾、埴 豪汰¹⁾、佐藤 泉²⁾、長谷部拓夢³⁾、加藤 育民⁴⁾

¹⁾ 旭川医科大学 医学部 医学科、²⁾ 旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座、

³⁾ 旭川医科大学 内科学講座消化器内科学分野、⁴⁾ 旭川医科大学 産婦人科学講座

ST-2 大黃甘草湯の効き目は腸内細菌で決まる -食習慣による腸内細菌叢の変化と「証」との関わりを探る-

○福島 彩花¹⁾、三谷 竜也¹⁾、竹本 菜緒¹⁾、高原 千穂¹⁾、井関 將典²⁾、石原 克彦³⁾、田中 隆⁴⁾、野中源一郎⁵⁾、井上 裕文⁶⁾、高山 健人^{1,7)}

¹⁾ 福山大学薬学部漢方薬物解析学研究室、²⁾ 川崎医科大学免疫学教室、³⁾ 川崎医療福祉大学総合教育センター、

⁴⁾ 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、⁵⁾ ウサイエン製薬、⁶⁾ 福山大学薬学部臨床分析科学研究室、

⁷⁾ 川崎医科大学分子遺伝医学教室

ST-3 東洋医学系サークル再生計画

○仁位 清丸¹⁾

¹⁾ 旭川医科大学

ST-4 常葉大学健康プロデュース学部健康鍼灸学科ボランティアサークル「SinQ」活動報告

○村木 菜桜¹⁾、ムラカミタカヤス¹⁾

¹⁾ 常葉大学浜松キャンパス健康プロデュース学部健康鍼灸学科

ST-5 「学生のための順天堂大学東洋医学研究会」活動紹介

○福田 幸純¹⁾、津村 佳生¹⁾、石井菜々子¹⁾、田中 優希¹⁾、友岡 清秀²⁾、竹下 有^{3,4)}、長瀬 眞彦^{5,6)}

¹⁾ 順天堂大学医学部医学科、²⁾ 順天堂大学医学部衛生学・公衆衛生学講座、³⁾ 清明院、⁴⁾ 北辰会、

⁵⁾ 吉祥寺中医クリニック、⁶⁾ 順天堂大学医学部医学教育研究室

ST-6 常葉大学健康プロデュース学部健康鍼灸学科の「美容鍼灸サークル（美鍼会 bibarikai）」設立から5年の活動報告

○増田 和晃^{1,2)}、日野こころ¹⁾、増田 百花¹⁾、酒井 文菜¹⁾、藤田 格¹⁾

¹⁾ 常葉大学健康プロデュース学部健康鍼灸学科、²⁾ TOEST なかたに鍼灸整骨院